

藤枝市公共施設個別施設計画基本指針

令和3年2月



目次

第1章 藤枝市公共施設個別施設計画基本指針の策定	1
1-1 背景と目的	1
1-2 本指針で目指す方向性	1
第2章 施設マネジメント施策の体系	2
2-1 計画体系	2
2-2 実施体系	3
2-3 計画対象施設の分類	4
第3章 施設分類別概要と長寿命化等対策の考え方	6
3-1 長寿命化等対策の考え方要点（公共建築物・インフラ施設）	6
3-2 公共建築物	8
3-3 インフラ施設	26
第4章 長寿命化等施策の工程、計画優先施設一覧等	42
4-1 工程分類	42
4-2 施設実態調査（劣化度調査）について	43
4-3 個別施設計画別表（改修等計画表）について	43
4-4 公共建築物の使用目標年数等別表について	43
4-5 その他留意事項について	43
4-6 計画優先施設 [198棟]	44

第1章 藤枝市公共施設個別施設計画基本指針の策定

1-1 背景と目的

本市では、高度成長期以降、人口の急激な増加に伴い必要とされる公共建築物やインフラを適正に整備してきましたが、その多くが昭和50年代頃に整備されたものであることから、市の公共施設は今後、老朽化等による大規模な修繕や建替え等の更新時期が集中する事が予測され、同時に多額の費用が必要となると見込まれています。

一方、財政面においては、少子高齢化による人口減少が進む中、厳しい財政運営が予測されます。しかしながら行政サービス提供の場である公共施設においては、一定以上の機能充足、機能維持、更には今後のニーズに適応した行政サービスを提供する必要があります。

そのため本市は、公共施設の計画的な維持管理による長寿命化の推進を図り、将来の負担軽減や都市経営上の健全性を維持するため、平成26年度に藤枝市アセットマネジメント基本方針を策定しました。

更に平成27年度には、基本方針を、国が策定を求める施設管理における基本的な方針（公共施設等総合管理計画）として、本市の第5次総合計画後期基本計画や各施設における既定の長寿命化計画等との整合を図り、改訂しました。

この基本方針に基づき、平成29年6月に平成29年度からの5年間を実施期間とした藤枝市施設マネジメント計画（実施計画）を策定しました。

そしてこの度、国が求める教育施設、スポーツ施設、道路等のインフラ施設など施設分類ごとの、新たな実施計画となる個別施設計画の策定にあたり、共通の実施スキーム、長寿命化等対策の考え方を定め、対策の優先順位や費用平準化等の調整を行なうことで、適確なアセットマネジメントを推進することを目的として、藤枝市公共施設個別施設計画基本指針を策定します。

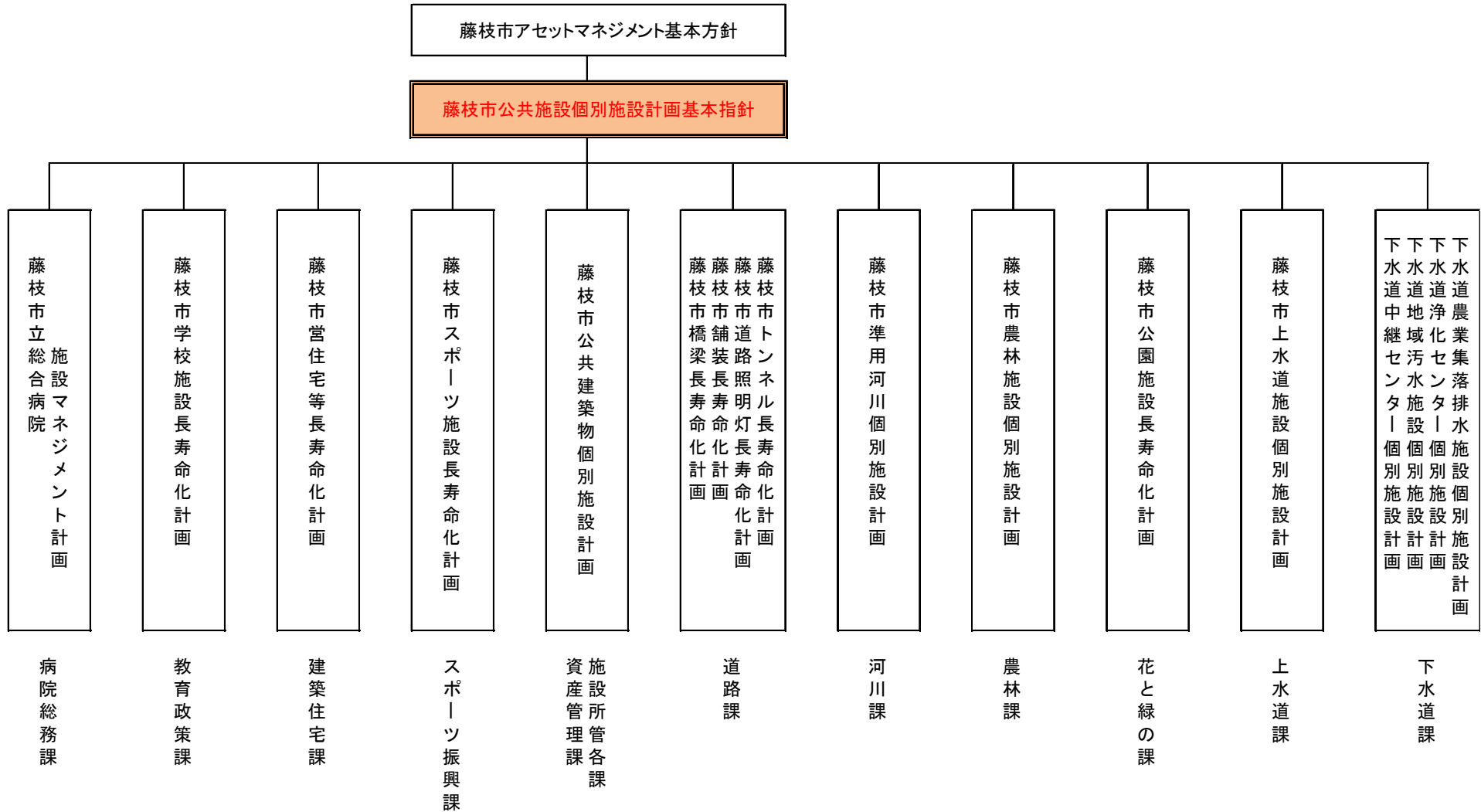
1-2 本指針で目指す方向性

これまでの施設実態調査（劣化度調査）の結果、修繕・改修実績を検証した上で次の改修時期等を精査し、精度を高めた長寿命化施策に取り組んでいきます。

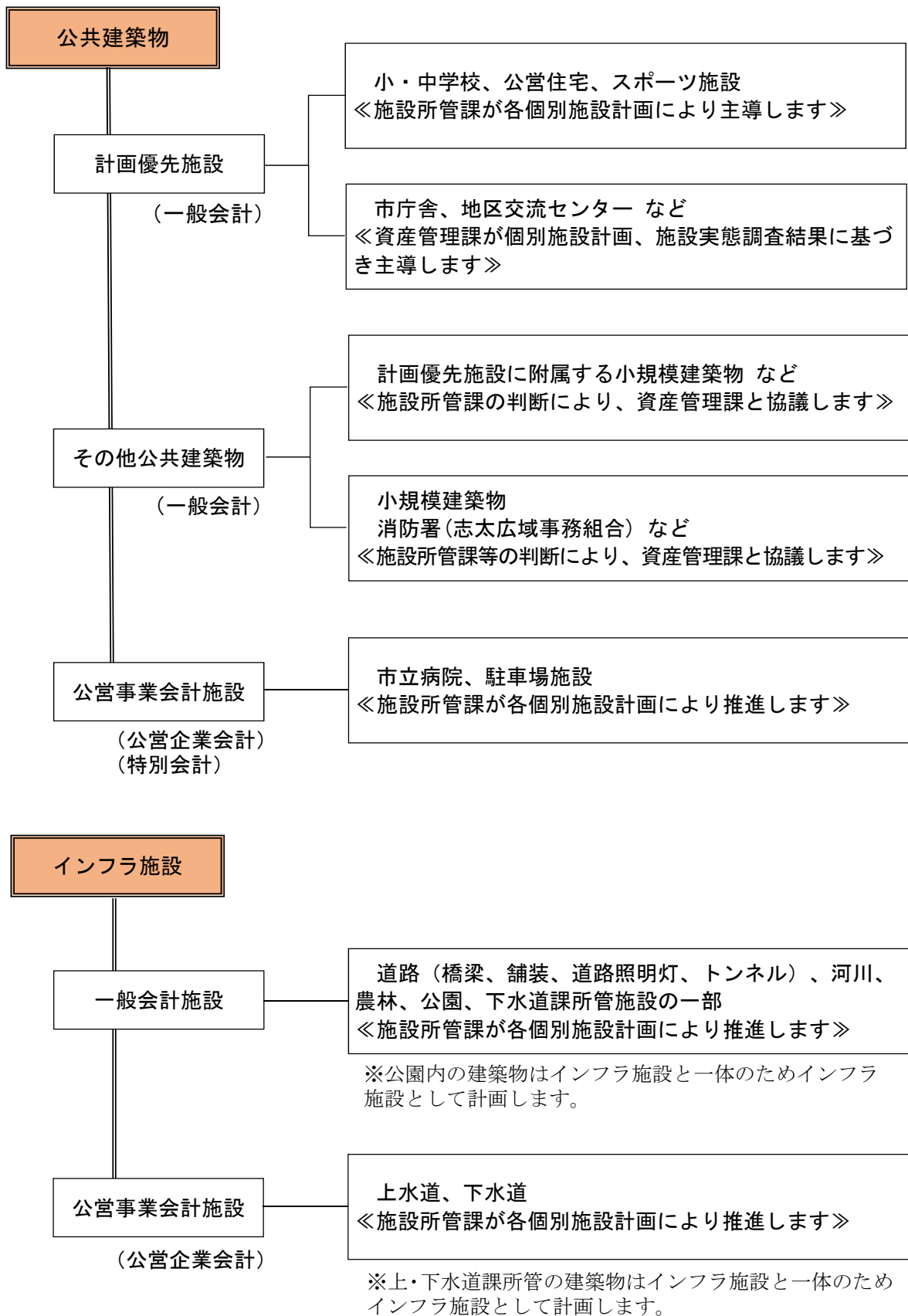
また、公共建築物・インフラ施設の長寿命化施策の実施にあたり、「ユニバーサルデザイン2020行動計画(H29年2月20日 関係閣僚会議)」におけるユニバーサルデザインの街づくりの考え方を踏まえ、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(H18年 法律第91号)」、対象施設の特性・ニーズ等を検証した上でユニバーサルデザイン化を検討し、効率的かつ有効な長寿命化施策を推進します。

第2章 施設マネジメント施策の体系

2-1 計画体系

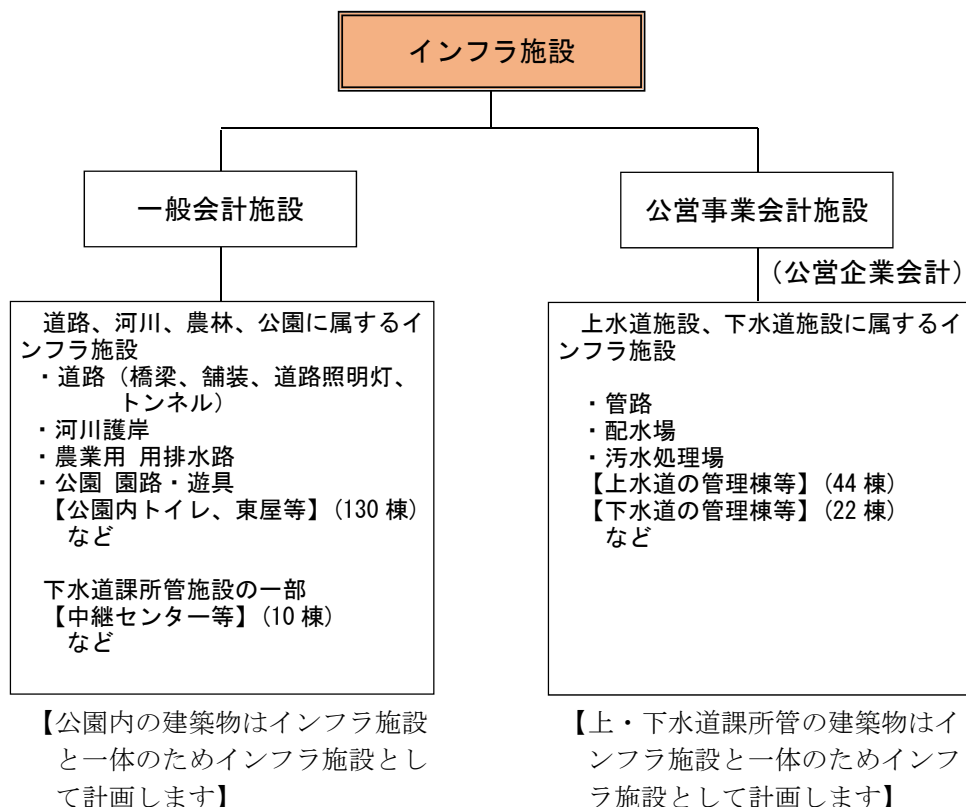
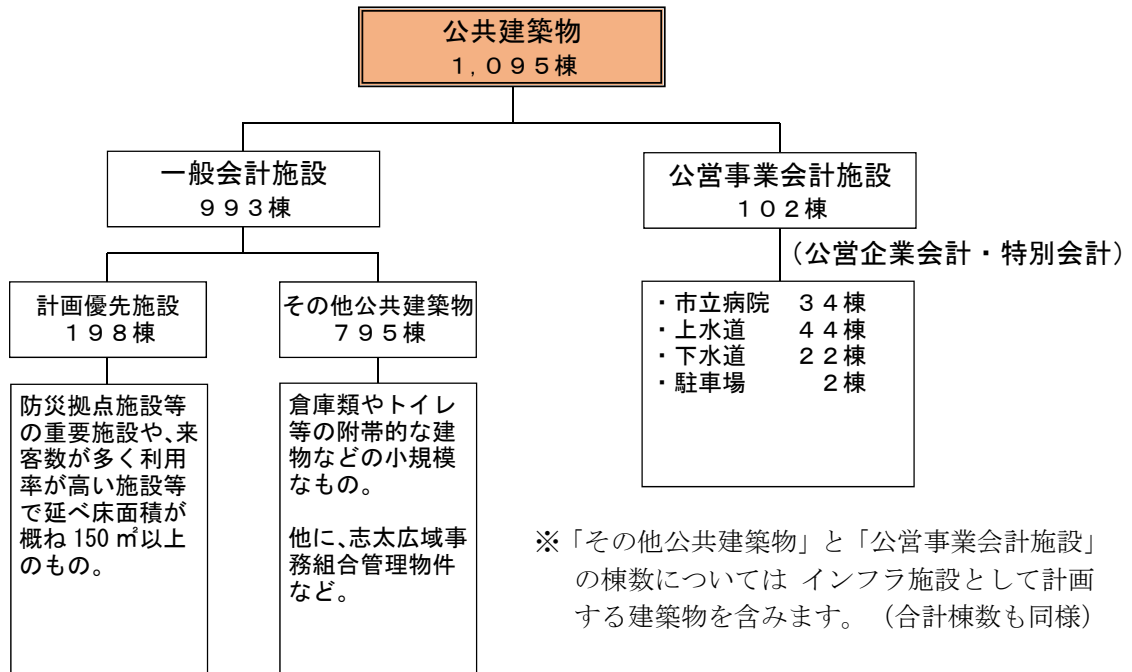


2-2 実施体系

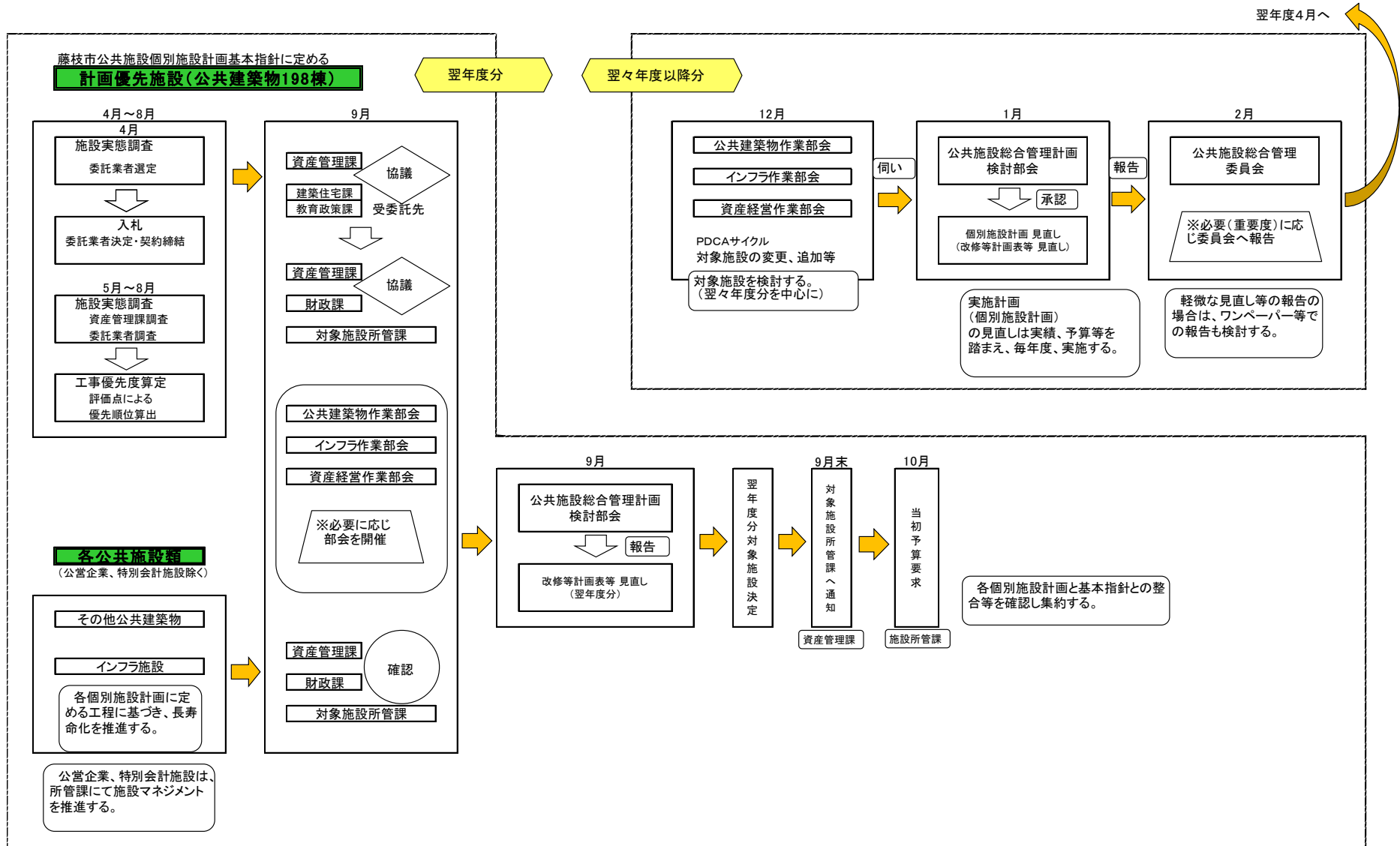


2-3 計画対象施設の種類

本指針において、公共建築物・インフラ施設における個別施設計画を集約し計画対象施設を分類した上で、各計画の推進方針等を踏まえて長寿命化を主体とした施策を推進します。



藤枝市施設マネジメント スキーム図



第3章 施設分類別概要と長寿命化等対策の考え方

3-1 長寿命化等対策の考え方要点（公共建築物・インフラ施設）

（1）公共建築物

①P D C Aにより、改修時期等の高精度化

施設実態調査（劣化度調査）等の結果を検証し、適確な改修時期等を設定します。

②適切な保全方法による長寿命化

棟毎、部位毎に保全方法（「予防保全」または「監視保全」）を適切に選定し、計画的に修繕、更新等を行うことで劣化に対する原状回復を図り、建物の耐久性を向上させます。

予防保全：不具合が生じる前に予防の観点から維持保全を行い、計画的に予防保全を実施します。

監視保全：診断や点検の結果を注視し、機能停止の発生前に劣化や不具合の兆候に応じて対応します。

建物を長寿命化するには、構造躯体を健全に保つことや社会状況の変化などに対応した性能を付加していくことも求められます。

《効果的なユニバーサルデザインを検証》 例：多目的トイレへの改修等

（2）インフラ施設

①施設の環境を踏まえた計画的な管理

インフラは利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷の進行は施設毎に異なります。このため、インフラを構成する各施設の特性を考慮した上で、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。

主要な施設については、点検・診断の結果に基づき、必要な対策を適切な時期に着実かつ効率的・効果的に実施するとともに、これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、次期点検・診断等に活用します。

②「予防保全」または「監視保全」を主体とした長寿命化施策を推進

施設特性を考慮の上、主要な施設、安全性が重視される施設について、経済性を踏まえつつ損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施します。

③インフラ施設の施策の要点

ア 道路施設

○橋梁

- 修繕、耐震化にあたり、健全性・既事業計画・路線の重要度・橋梁緒元を基に優先順位を設定します。

○舗装

- 健全性評価を勘案し、路線の重要度による優先度が高い箇所から修繕を実施します。

○道路照明灯

- 劣化状態と支柱表面処理に応じて、支柱の更新、塗装塗替えによる長寿命化を実施します。

○トンネル

- 藤の里トンネルと明治トンネルの2箇所を、国基準の定期点検結果により必要な修繕を実施します。

イ 準用河川

- 鋼矢板やコンクリート構造を有する護岸を予防保全型管理とし、メンテナンスサイクルを確立します。

ウ 農林施設

- 用水路、用排水路、用水堰、農道、治山施設等について、施設の重要度に応じて予防保全・事後保全を実施します。

エ 公園施設

- 遊戯施設のある公園施設等について、予防保全の考え方による計画的な修繕、更新等を実施します。

オ 上水道施設

- 管種や施設の状態を把握し、長寿命化を図ると共に、施設・管路の耐震化を早急に進めていきます。

カ 下水道施設

○中継センター

- 施設の状態から実際に使用できる年数を基準に長寿命化を図ります。

○地域汚水処理施設

- 維持管理と施設更新を考慮し、5施設の統廃合を検討します。

○浄化センター

- スtockマネジメント計画により、リスク評価等による優先順位付けを行います。

○農業集落排水施設

- 最適整備構想をもとに、適時適切な保全管理対策を実施します。

3-2 公共建築物

(1) 庁舎施設

①施設の概要、役割等

庁舎施設には、行政サービスの中心拠点となる市役所庁舎、市役所南館、市役所別棟、岡部支所庁舎があります。庁舎施設は、市民が日々安全・安心に生活できるように、窓口業務（戸籍・住民票などに関する手続きなど）、産業振興（地元企業の支援、企業誘致など）、防災（地震や水害等の防災に関する備え、活動など）、福祉・教育の推進（児童福祉、高齢者福祉、生涯学習の支援など）等々、様々な役割を担っている重要な施設です。

また、市役所庁舎は地域防災計画において、防災の中心となる重要な拠点に位置づけられており、有事の際は災害対策本部が設置される施設です。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
市役所庁舎	市庁舎（東館）	昭和48年8月1日	鉄筋コンクリート造	5,641.64
	市庁舎（西館）	昭和63年1月14日	鉄筋コンクリート造	3,780.77
	市庁舎（玄関棟）	昭和63年1月14日	鉄骨造	336.32
市役所南館	市庁舎（南館）	平成13年1月9日	鉄骨造	849.67
市役所別棟	市庁舎（別棟）	昭和55年3月15日	鉄筋コンクリート造	694.08
岡部支所庁舎	本庁舎	昭和62年2月28日	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	2,997.93
	車庫棟倉庫	昭和62年1月31日	鉄骨造	346.47

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

庁舎施設は、将来に渡って本市の行政サービスと防災の中心拠点であり、他施設では代替できない施設です。そのため、躯体の耐久性の確保が重要であり、屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等を優先的に検討します。施設実態調査による劣化度を踏まえ、市役所庁舎の躯体については、優先的に改修等を検討します。

市役所庁舎は、全ての世代の多くの市民が利用する施設であることから、誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン化についても優先的に検討します。

また、昨今の少子高齢化や人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症を発端とした分散型社会の進展などへの対応、デジタル自治体への転換やスマートシティの実現といった社会構造の変化に伴う基礎自治体の在り方など、今後、自治体を取り巻く環境は大きく変化していくことから、行政の本拠地となる市役所庁舎について、構造、機能性などにおいても、新たな視点を持って検討していきます。

(2) 文化施設

①施設の概要、役割等

文化施設は、市民ホールおかべや市民会館などの市民文化の向上と芸術文化の振興を図る施設、図書館、郷土博物館・文学館などの市民の教養の向上、学術及び文化の発展に資する施設、岡部宿大旅籠柏屋や田中城下屋敷などの本市の歴史文化を発信し、地域の活性化を図る施設など、観光・交流の場としても活用される施設があります。

また、岡部宿大旅籠柏屋は日本遺産構成文化財の一つであり、本市の旧東海道街道文化を代表する歴史建築物です。

志太郡衙資料館は、国指定史跡「志太郡衙跡」の保存と、地域文化の振興及び生涯学習の向上に寄与することを目的とした施設です。

市民ホールおかべと市民会館は、地域防災計画において、それぞれ医療救護施設、指定避難場所に指定されています。

陶芸センターについては、中山間地域の地域資源を活用した地域ブランドの構築と新たな観光・交流の創出により更なる地域活性化を図るため、瀬戸谷地区において、新陶芸センターと道の駅を瀬戸谷温泉施設周辺に一体的に整備します。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
市民ホールおかべ	市民ホールおかべ	平成2年6月2日	鉄筋コンクリート造	3,039.36
岡上山図書館	図書館	昭和54年3月25日	鉄筋コンクリート造	1,289.06
陶芸センター	共同作業所	平成1年3月25日	軽量鉄骨造	190.96
市民会館	市民会館(ホール)	昭和44年6月30日	鉄筋コンクリート造	2,842.29
	市民会館(機械棟)	昭和62年3月1日	鉄骨造	318.03
岡部宿大旅籠柏屋	主屋(資料館)	平成10年3月20日	木造	330.91
	土蔵B棟(レストラン)	平成11年3月25日	土蔵造	159.74
	展示研修棟	平成11年3月25日	木造	168.00
	店舗休憩棟	平成27年2月27日	木造	153.64
郷土博物館・文学館	文学館	平成19年1月31日	鉄筋コンクリート造	1,456.95
	郷土博物館	昭和62年11月1日	鉄筋コンクリート造	2,319.78
志太郡衙跡復元建物	資料館	平成5年3月17日	鉄筋コンクリート造	298.00

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物(計画優先施設以外)については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

文化施設は、本市の文化・歴史を醸成し、発信する拠点施設であり、他施設では代替できない施設です。歴史的建築物については、躯体の耐久性の確保とともに、特性に見合った改修や機能の保全が重要であることから、部位、部材の特性、歴史的価値等を十分に考慮した上で、屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等について優先的に検討します。

また、建築設備等の設備の劣化が高い施設については早期の対策を予定します。

(3) 集会施設

①施設の概要、役割等

集会施設は、会議・グループ活動・講演会・展示会等の利用や、市民生活に密着し、日常生活を誰もが安全・快適・便利に過ごすことができるように設置され、市役所庁舎の機能を補完する施設としても重要な役割を担っています。

地区交流センターは、地域行政の拠点として、市民生活に密着した行政サービスの充実及び地域に根ざした生涯学習活動の振興を図り、地区住民と行政の協働によるまちづくりを進めるための施設で、地区防災拠点にも指定されている重要な施設です。

瀬戸谷総合管理センターは、地域活性化団体の活動、まちむら交流事業の拠点、生涯学習の拠点施設として利用され、地区交流センターの機能も有する施設です。

藤枝市農林施設個別施設計画に係る集会施設「入野集会場」「桂島集会場」は、3-3インフラ施設の頁「(7)農林施設(公共建築物)」に掲載します。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
藤枝市文化センター	文化センター	昭和52年1月14日	鉄筋コンクリート造	2,691.26
稲葉地区交流センター	地区交流センター	昭和60年2月25日	鉄筋コンクリート造	806.31
葉梨地区交流センター	地区交流センター	令和2年10月30日	鉄筋コンクリート造	1,481.35
広幡地区交流センター	地区交流センター	昭和59年2月28日	鉄筋コンクリート造	806.25
西益津地区交流センター	地区交流センター	昭和62年2月28日	鉄筋コンクリート造	928.41
高洲地区交流センター	地区交流センター	平成21年3月16日	鉄筋コンクリート造	1,707.99
青島南地区交流センター	地区交流センター	平成2年3月17日	鉄筋コンクリート造	1,173.74
大洲地区交流センター	地区交流センター	昭和61年2月28日	鉄筋コンクリート造	829.65
青島北地区交流センター	地区交流センター	平成17年2月1日	鉄筋コンクリート造	1,497.03
藤枝地区交流センター	地区交流センター	平成28年2月29日	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	1,496.87
勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	昭和56年3月31日	鉄筋コンクリート造	1,189.97
生涯学習センター	生涯学習センター	平成9年1月1日	鉄筋コンクリート造	3,041.90
瀬戸谷総合管理センター	総合管理センター	平成2年9月28日	鉄骨造	1,617.63

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物(計画優先施設以外)については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

各地区交流センター、瀬戸谷総合管理センターは、生涯学習や地域活動の拠点であるとともに、地区防災拠点に指定されているため、躯体の耐久性の確保とともに、機能の維持が重要であることから、屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等や空調設備更新について優先的に検討します。

藤枝市文化センターについては、「藤枝駅前地区市街地総合再生基本計画」における再開発計画の進捗に合わせ、当面の間、監視保全による修繕での対応とします。

(4) 学校教育施設

①施設の概要、役割等

学校教育施設は、小学校が17校(141棟)、中学校が10校(109棟)あります。児童数は平成26(2014)年度以降は緩やかな増加を示し、生徒数はやや減少傾向となっています。今後、児童生徒数が減少し、小規模化が顕著となる学校については、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化の検討が必要になります。

また、北部学校給食センター、西部学校給食センター、中部学校給食センターの3つの学校給食センターがあり、児童生徒の健康な体づくりや食育教育に欠かせない重要な施設となっています。

②主な対象施設

施設名称	建築/設置	構造	延床面積(m ²)
小学校 17校 校舎・屋内運動場等 (藤枝、藤枝中央、西益津、青島、青島東、 葉梨、葉梨西、高洲、大洲、稲葉、瀬戸谷、 広幡、藤岡、高洲南、青島北、岡部、 朝比奈第一)	昭和35年2月～ 平成29年9月	鉄筋コンクリート造等	101,495 (全小学校計)
中学校 10校 校舎・屋内運動場等 (藤枝、西益津、青島、葉梨、高洲、大洲、 瀬戸谷、広幡、青島北、岡部)	昭和42年8月～ 平成30年3月	鉄筋コンクリート造等	71,806 (全中学校計)
北部学校給食センター	昭和60年1月31日	鉄骨造	1,065.08
西部学校給食センター	昭和54年3月24日	鉄骨造	944.73
中部学校給食センター	平成9年3月25日	鉄骨造	2,502.79

③長寿命化等対策の考え方

小中学校の改修等の優先順位は、安全確保の観点から劣化状況評価によって点数化した健全度の低いものを優先し検討することを基本とします。

健全度が同程度の場合は、建築年度の古い順に優先順位を高くします。

建築基準法や消防法等の各種法定点検により、改修の必要があると指摘された部位・設備の優先順位を高くします。

建物分類では、改修等について校舎、屋内運動場、柔剣道場・技術科棟を優先的に対策します。

学校給食センター施設については、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、安全を第一に対策を検討します。

今後、老朽化が進む北部・西部・中部の3つの給食センターについては、3センターの統合も視野に、食物アレルギーへの対応、少子化に伴い提供食数が減少することを踏まえた調理業務の効率化などの喫緊の課題に的確に対応できる新たな学校給食センターの整備について検討していきます。

その他公共建築物(計画優先施設以外)については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

(5) 体育施設

①施設の概要、役割等

体育施設は、バレーボールやバドミントン、卓球などのできる体育館が3施設、野球やサッカーなどのできる運動場が2施設、その他に柔道場、剣道場、プールなど、全部で11施設あります。このうち、指定避難場所や緊急物資集積所等、地域防災計画に位置づけられている施設が5施設となっています。

本市が保有するスポーツ施設は、多くの市民が利用している状況にあり、今後も効率的な管理運営、施設の継続使用及び計画的な整備・修繕の方針のもと、スポーツ施設を核とした街づくりへ向けて、さらなる利用促進を図る方針です。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
瀬戸谷屋内競技場 (スポーツパル高根の郷)	競技場等	平成13年11月1日	鉄骨造	4,645.00
市民岡部体育館	体育館	平成22年4月1日	鉄骨造	904.10
藤枝総合運動公園	陸上競技場	平成13年11月30日	鉄筋コンクリート造	721.00
	サッカー場	平成13年11月30日	鉄筋コンクリート造	7,164.00
	管理事務所等	平成14年4月1日	軽量鉄骨造	496.86
藤枝市民グラウンド	スタンド	昭和45年7月29日	鉄筋コンクリート造	263.97
	事務所等	昭和45年7月29日	鉄筋コンクリート造	175.00
藤枝勤労者体育館	体育館	昭和55年5月16日	鉄筋コンクリート造	1,756.45
	会議室等	昭和55年4月1日	鉄筋コンクリート造	725.53
藤枝市民西益津温水プール	管理棟	昭和54年3月25日	鉄筋コンクリート造	452.50
	プール	昭和54年3月25日	鉄骨造	961.07
藤枝市弓道場	弓道場等	昭和62年3月31日	木造	169.64
藤枝市民大洲温水プール	プール棟	平成8年12月10日	鉄筋コンクリート造	3,045.44
藤枝市民体育館	市民体育館	昭和48年11月20日	鉄筋コンクリート造	3,737.60
	別棟等	平成3年3月20日	鉄筋コンクリート造	300.00
藤枝市武道館	武道館等	昭和60年3月25日	鉄骨鉄筋コンクリート造	2,180.15
藤枝市民テニス場	クラブハウス等	昭和61年3月25日	鉄骨造	301.87

③長寿命化等対策の考え方

体育施設はストック適正化の観点から、「安全性・機能性」「経済性」「耐震性」や利用者数・特殊性・希少性・防災等を考慮し、今後の施設の方向性および整備手法を定めます。

計画優先施設については、予防保全を基本とし、安全性を第一に保全の観点から、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

(6) 児童福祉関連施設

①施設の概要、役割等

児童福祉関連施設には、放課後児童クラブや保育所の、保護者が就労等により昼間家庭にいない等の理由のある家庭に替わって子どもを保育し、子育てと仕事の両立支援に資するための施設があります。

また、れんげじスマイルホールは、児童が自由に遊びながら運動する場と児童を中心とした様々な世代の人々が交流する場を提供し、もってスポーツを通じた子育てと健康づくりを支援するための施設です。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築/設置	構造	延床面積(m ²)
青島北小学校区おおぞら児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 30 年 3 月 12 日	木造	135.69
葉梨小学校区いくしん第1児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 13 年 2 月 28 日	軽量鉄骨造	118.26
	放課後児童クラブ	平成 21 年 11 月 30 日	木造	50.10
葉梨小学校区いくしん第2児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 30 年 2 月 28 日	木造	134.15
青島小学校区まつばっこ第1児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 19 年 3 月 28 日	木造	175.93
青島小学校区まつばっこ第2児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 24 年 2 月 29 日	木造	159.61
青島小学校区まつばっこ第3・第4児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 29 年 2 月 28 日	木造一部鉄骨造	262.10
稲葉小学校区いなば児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 15 年 3 月 14 日	木造	73.28
高洲小学校区すこやか第1児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 14 年 3 月 28 日	軽量鉄骨造	107.64
高洲小学校区すこやか第2児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 26 年 2 月 28 日	軽量鉄骨造	170.10
高洲小学校区すこやか第3児童クラブ	放課後児童クラブ	令和 2 年 3 月 16 日	木造	194.03
藤枝小学校区ふじっこ児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 19 年 3 月 28 日	木造	134.43
高洲南小学校区みなみっこ第1児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 16 年 3 月 25 日	軽量鉄骨造	146.21
高洲南小学校区みなみっこ第2・第3児童クラブ	放課後児童クラブ	令和 3 年 3 月 31 日	木造一部鉄骨造	247.94
朝比奈第一小学校区あさひな児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 14 年 10 月 1 日	木造	41.00
青島東小学校区ひがしっこ第1児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 21 年 4 月 1 日	木造	165.53
青島東小学校区ひがしっこ第2児童クラブ	放課後児童クラブ	平成 29 年 2 月 28 日	木造	152.45
市立前島保育園	保育園舎(北棟)	平成 24 年 3 月 18 日	鉄骨造	482.05
	保育園舎(南棟)	平成 14 年 2 月 19 日	鉄骨造	544.71
市立岡部みわ保育園	園舎	昭和 55 年 2 月 21 日	鉄骨造	443.25
市立岡部あさひな保育園	園舎	平成 11 年 8 月 31 日	木造	595.41
れんげじスマイルホール	れんげじスマイルホール	平成 6 年 1 月 1 日	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造及び木造	833.62

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

児童福祉関連施設は、子どもたちが安全・安心に利用でき、かつ健康で快適な場であることが求められる施設です。そのため、安全を第一に屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等や空調設備更新について優先的に検討します。

また、建築設備等の設備の劣化が高い施設については早期の対策を予定します。

(7) 医療保健福祉施設

①施設の概要、役割等

医療保健福祉施設には、本市の健康・予防日本一を目指す中心拠点の保健センターをはじめ、市民の福祉を総合的に推進する福祉センターきすみれなどがあり、市民の健康増進と生活の質を高めるための重要な施設となります。

福祉センターきすみれは、地域防災計画において福祉避難所に指定されています。

老人福祉センター藤美園は、老人の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、いきいきサロン藤の里は、自立高齢者の介護予防と生きがい支援の推進に寄与するため設置しています。

保健センターは、乳幼児の健診・教室、母子健康手帳の交付、予防接種、国保特定健康診査・特定保健指導、がん検診などの検診、各種健康相談などの役割も担っています。また、災害時の主要救護所に位置付けられている志太医師会館と一体的に、防災拠点施設としての機能も果たす建物でもあります。

勤労者福祉センター(サンライフ藤枝)は、勤労者の健康の保持と福祉の増進を図るため設置しています。また、地域防災計画において指定避難場所に指定されています。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
老人福祉センター (藤美園)	藤美園園舎	昭和50年3月1日	鉄筋コンクリート造	792.54
養護老人ホーム 藤枝市立円月荘	円月荘	昭和61年7月15日	鉄筋コンクリート造	1,963.97
いきいきサロン藤の里	デイサービスセンター	平成12年9月13日	木造	206.83
保健センター	保健センター	昭和62年3月18日	鉄筋コンクリート造	2,098.00
福祉センターきすみれ	本館	平成12年12月25日	鉄骨造	2,065.17
勤労者福祉センター (サンライフ藤枝)	藤枝市勤労者福祉センター (サンライフ藤枝)	昭和61年9月1日	鉄筋コンクリート造	1,677.90

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物(計画優先施設以外)については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

医療保健福祉施設は、乳幼児をはじめ、子育て世代、勤労者世代、高齢者世代と全ての世代において重要な施設です。そのため、躯体の耐久性の確保とともに、機能の維持が重要であることから、屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等や空調設備更新について優先的に検討します。

また、建築設備等の設備の劣化が高い施設については早期の対策を予定します。

老人福祉センター藤美園については、内装も含めたリニューアル改修を予定します。

また、重要部位の劣化度により、保健センターと福祉センターきすみれ、養護老人ホーム藤枝市立円月荘については、躯体の健全化を中心に優先的に改修等を検討します。

サンライフ藤枝については、修繕・更新周期に基づき、修繕等を実施します。

(8) 市営住宅施設

①施設の概要、役割等

市営住宅は、要支援世帯（住宅に困窮している低所得者など自力では適切な居住水準を確保できない世帯や入居選別を受けやすい高齢者世帯又は子育て世帯など）に対し提供する住宅です。

現在、市営住宅施設は、改良住宅を含め12団地（借上型住宅を除く）93棟402戸です。

構造内訳は、木造等が59棟131戸(32.6%)、準耐火構造が26棟127戸(31.6%)、耐火構造が8棟144戸(35.8%)となっています。

引き続き、要支援世帯に対する住宅セーフティネットの役割を果たしていくとともに、本格的な少子高齢社会及び人口減少社会の到来、住宅ストック量の充足等の社会経済状況の著しい変化を踏まえ、借上型住宅制度等による建替えや老朽住宅の用途廃止などにより適正な管理戸数を確保し、また、予防保全による改善工事等を実施し、安全・安心な住宅を提供していく必要があります。

②主な対象施設

施設名称	建築／設置	構造・階数	延床面積(㎡)
市営住宅三沢団地	平成2年4月1日	鉄筋コンクリート造・3階	1,368.23
市営住宅前島東団地	平成4年8月31日	鉄筋コンクリート造・5階	1,455.80
市営住宅平島団地 A棟	平成7年1月30日	鉄筋コンクリート造・4階	1,223.36
市営住宅平島団地 B棟	平成7年1月30日	鉄筋コンクリート造・4階	1,316.92
市営住宅平島団地 C棟	平成8年3月13日	鉄筋コンクリート造・4階	1,319.20
市営住宅平島団地 D棟	平成8年3月13日	鉄筋コンクリート造・4階	1,334.64
市営住宅青葉町団地	平成16年8月19日	鉄筋コンクリート造・3階	949.28
改良住宅藤枝1丁目団地	昭和46年7月31日	鉄筋コンクリート造・4階	1,025.04

③長寿命化等対策の考え方

市営住宅の長寿命化等対策は、市営住宅等長寿命化計画に基づき実施します。

具体的には、耐用年数を経過した住宅は将来的な用途廃止を見据え修繕工事^{※1}を、耐用年数を経過していない住宅は改善工事^{※2}を実施します。

改善工事の内容としては、①安全性確保型、②長寿命化型、③福祉対応型、④居住性向上型に分類します。

うち、②長寿命化型について、住棟の耐久性向上や躯体の劣化低減を図るため屋根及び外壁の防水改修工事を実施します。

また、火災報知設備、加圧給水装置又は給排水管など経年劣化する設備についても、適正な周期による改修工事を実施します。

集会室や自転車置場など附属施設についても、同様に長寿命化対策を図っていきます。

※1 修繕工事：将来的な用途廃止を見据え、部分的な破損が発見された段階で事後保全を図る工事

※2 改善工事：中長期的に施設を活用するため、予防保全を図る工事

(9) 観光施設

①施設の概要、役割等

観光施設は、地域の文化資源を活かしたまちづくりを進める拠点となり、観光・交流の誘導や市民の憩いの場となる大切な施設です。

瀬戸谷温泉施設は温泉資源の活用による市民の福祉の向上及び健康の増進を図るとともに、地域の活性化を促すために設置された施設です。

玉露の里は朝比奈地区で採れた茶葉を使った本格的な玉露や抹茶が気軽に味わえる茶室の瓢月亭を中心とした施設です。日本遺産の構成文化財、大旅籠柏屋などの文化施設とのネットワーク化を図り、観光・交流を促進します。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
瀬戸谷温泉施設	温泉施設本体	平成15年6月9日	木造	817.82
玉露の里	茶の華亭	平成10年1月30日	木造	311.38
	瓢月亭	平成3年3月20日	木造	150.21

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

観光施設は、市内外から多くの人々が訪れ楽しむ観光・交流のための大切な施設です。そのため、外観の劣化などにも注視するとともに継続的に機能を維持していくことが必要です。

また、建築的意匠などについても十分に考慮した上で、屋根・屋上、外壁等の重要部位の修繕等について優先的に検討します。

(10) 消防施設

①施設の概要、役割等

消防施設には、消防署、消防団詰所があります。消防署は、藤枝消防署、藤枝消防署北分署及び藤枝消防署南分署があり、志太広域事務組合志太消防本部が管理運営し、藤枝市民、焼津市民の「安全・安心」を守るため、安全、迅速、確実を基本とする消防救急の拠点となる施設です。なお、土地と建築物は藤枝市が所有しています。

消防団詰所は、地域の防災力を高めるための消防団組織の拠点となる施設です。消防団が運営し、改修などの管理は市で行っています。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
志太広域事務組合 志太消防本部藤枝消防署	庁舎	平成4年3月20日	鉄骨鉄筋コンクリート造	3,828.18
	訓練棟A	平成4年3月20日	鉄筋コンクリート造	283.22
	訓練棟B	平成4年3月20日	鉄骨造	261.36
志太広域事務組合志太消防本部 藤枝消防署北分署	庁舎	平成15年3月10日	鉄骨造	960.53
志太広域事務組合志太消防本部 藤枝消防署南分署	庁舎	昭和59年1月26日	鉄骨造	783.66
藤枝市消防団第1分団 1班詰所～第3班詰所	消防ポンプ 置場・詰所	昭和60年3月7日～ 令和2年1月31日	鉄骨造	52.92～87.59
藤枝市消防団 第2分団詰所	消防詰所	平成22年2月19日	鉄骨造	87.42
藤枝市消防団 第3分団詰所	消防詰所	平成22年2月19日	鉄骨造	87.42
藤枝市消防団第4分団 1班詰所～第3班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	平成22年2月19日～ 平成26年2月7日	鉄骨造	62.74～80.66
藤枝市消防団第5分団 1班詰所～第5班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	昭和58年11月26日～ 令和2年1月31日	鉄骨造	48.38～123.94
藤枝市消防団第6分団 第1班詰所～2班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	平成22年2月19日～ 平成23年1月20日	鉄骨造	70.44～82.92
藤枝市消防団第7分団 1班詰所～第3班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	平成22年2月26日～ 平成24年4月1日	鉄骨造	62.00～91.83
藤枝市消防団第8分団 1班詰所～第2班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	平成24年4月1日	鉄骨造	62.00
藤枝市消防団第9分団詰所	消防詰所	平成23年1月25日	鉄骨造	88.93
藤枝市消防団第10分団 1班詰所～第2班詰所	消防ポンプ置場 ・詰所	平成16年2月19日～ 平成24年4月1日	鉄骨造	62.00～154.41
藤枝市消防団第11分団 1班詰所第1班～第4班詰所等	消防詰所、消防倉 庫、ポンプ小屋	昭和45年4月1日～ 平成29年3月10日	鉄骨造、軽量鉄骨造	9.72～70.20
藤枝市消防団第12分団 消防詰所等	消防詰所、消防倉 庫、ポンプ小屋	平成3年3月25日～ 平成29年3月10日	鉄骨造、軽量鉄骨造、 木造	12.96～67.8
藤枝市消防団第13分団 1班詰所～第2班詰所等	消防詰所、消防倉 庫、ポンプ小屋	平成10年9月25日～ 平成29年3月10日	鉄骨造	28.35～67.8

③長寿命化等対策の考え方

消防署については、志太広域事務組合が管理運営することから、その他公共建築物（計画優先施設以外）に位置づけていますが、市民の「安全・安心」を守る重要な施設であり、機能の維持が重要であることから、屋根、外壁等の重要部位の修繕等を主体に検討します。

また、主要な建築設備の劣化についても的確に状態を把握し、所有者（藤枝市）と協議の上で長寿命化を図ります。

消防団詰所については、建替え、長寿命化の検討において消防情勢などのソフト面も含めた判断が重視されるため、施設所管課の判断を基軸とするその他公共建築物（計画優先施設以外）に位置づけていますが、消防署と同様に市民の「安全・安心」を守る重要な施設です。

基本的な考えとしては、築30年経過を目安に、施設の劣化状態を踏まえた上で建替えを検討します。

(11) 防災関連施設

①施設の概要、役割等

防災関連施設は、防災倉庫であり、防災倉庫別に資機材・備蓄食料などを配備しています。

拠点の防災倉庫（天神前、市民グラウンド、藤枝消防署南分署）を除く小規模な防災倉庫については、築年数を踏まえた建設計画を策定しています。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
防災倉庫 (天神前)	防災備蓄倉庫	平成3年3月25日	鉄骨造	71.50
防災倉庫 (市民グラウンド)	防災倉庫	昭和56年3月28日	鉄骨造	137.50
防災倉庫 (藤枝消防署南分署隣接)	防災倉庫	平成10年9月16日	軽量鉄骨造	32.40
防災倉庫 (上記他66棟)	防災倉庫	昭和58年8月30日～ 平成30年10月26日	鉄骨造、軽量鉄骨造	8.49～174.60

③長寿命化等対策の考え方

防災関連施設は、簡易な構造の倉庫のため、その他公共建築物（計画優先施設以外）に位置づけていますが、防災活動において欠かせない施設であることから、定期的な点検などを踏まえ、必要な修繕を検討します。

天神前、市民グラウンド、藤枝消防署南分署の3つの拠点防災倉庫については定期的な点検により屋根、外壁の状態を中心に確認し、必要な修繕を検討します。

他の防災倉庫については、築年数を踏まえた建設計画を策定しています。定期点検結果等を踏まえた上で、計画に沿った修繕、更新等を予定します。

(12) 駐車場施設

①施設の概要、役割等

駐車場施設には、藤枝市駅南自転車駐車場、藤枝駅前駐車場及び藤枝駅北口駐車場があります。

藤枝市駅南自転車駐車場は、自転車等の利用者の利便を図るとともに、藤枝駅周辺における良好な都市環境及び生活環境の保持に寄与するための施設です。

藤枝駅前駐車場及び藤枝駅北口駐車場は、中心市街地における利用者の利便性、交通の円滑化を図るための施設です。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
藤枝駅前駐車場	駐車場	昭和53年12月20日	鉄骨造	1,880.67
藤枝駅北口駐車場	駐車場	平成30年1月31日	鉄筋コンクリート造	7,472.62
藤枝市駅南自転車駐車場	自転車駐車場 東棟	平成5年3月25日	鉄骨造	1,710.42
	自転車駐車場 西棟	平成6年9月30日	鉄骨造	391.78

③長寿命化等対策の考え方

駐車場施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

駐車場施設は、駅周辺や中心市街地における利用者の利便性や交通の円滑化を図る役割を担っているため、機能を良好な状態で持続していくことが重要です。

特に、藤枝駅前駐車場は、築42年経過していることから、定期的な点検による不具合について、適切に修繕等を検討していきます。

(13) 環境衛生施設

①施設の概要、役割等

環境衛生施設は、岡出山センター、北部エコステーション、南部エコステーションがあります。

岡出山センターは、環境衛生の現場の拠点施設であり、事務所、車庫、作業所の機能を有しています。

エコステーションでは、市内の地域ごとに定期収集している資源・不燃物を、指定日に出すことができなかつた方のために、拠点回収施設として設置しています。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
岡出山センター	事務所棟	平成2年2月20日	鉄骨造	854.52
	車庫棟	平成2年2月20日	鉄骨造	325.03

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

環境衛生施設は、市内の良好な生活環境の維持に重要な施設であることから、岡出山センターを中心に修繕等の適切な時期について検討します。

(14) その他施設

①施設の概要、役割等

その他施設には、藤枝駅南北自由通路、大久保キャンプ場、朝比奈農村環境改善センター、葉梨西北活性化施設（白ふじの里）朝比奈活性化施設（たまゆら）などがあります。

藤枝駅南北自由通路は、藤枝駅の南と北を人が自由に行き来するための役割を担っています。

大久保キャンプ場は、コテージ、テントサイト、オートサイトのあるキャンプ場で、親水プールやミニアスレチック、バーベキューハウスもあり、ゆったりと自然とふれあうことの出来るキャンプ場となっています。

朝比奈農村環境改善センターは、農村地域住民の生活及び経営の改善と合理化を図るとともに、在住者の生涯学習及び健康増進並びに地域交流の促進に寄与するための施設です。

葉梨西北活性化施設（白ふじの里）は、地元農産物の加工販売による農業の振興及び農産物の加工体験を通じた都市と農村の交流の促進により地域の活性化を図るための施設です。

朝比奈活性化施設（たまゆら）は、市北部地域の振興及び地域住民の福祉の向上を図るための施設です。

他、その他施設には、瀬戸川流域利便施設（公衆便所）などがあります。

藤枝市農林施設個別施設計画に係るその他施設「農業担い手センター」「市民の森野外体験施設、各トイレ」は、3-3インフラ施設の頁「(7)農林施設(公共建築物)」に掲載します。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
藤枝駅南北自由通路	藤枝駅南北自由通路	平成 17 年 8 月 1 日	鉄骨造	1,654.06
大久保キャンプ場	管理棟 A 棟	平成 4 年 3 月 25 日	木造	228.11
朝比奈農村環境改善センター	農村環境改善センター	平成 7 年 9 月 26 日	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	949.63
葉梨西北活性化施設 (白ふじの里)	葉梨西北活性化施設 (白ふじの里)	平成 21 年 2 月 23 日	鉄骨造	491.11
朝比奈活性化施設 (たまゆら)	朝比奈活性化施設 (たまゆら)	平成 16 年 4 月 11 日	鉄骨造	381.72

③長寿命化等対策の考え方

計画優先施設については、予防保全を基本とし、劣化度評価点と主要な工事履歴との関係及び施設重要度と劣化評価度から優先順位を設定し、対策を検討します。

その他公共建築物（計画優先施設以外）については、監視保全を基本とし、定期的な点検などを踏まえ、対策を検討します。

(15) 市立総合病院

①施設の概要、役割等

○概要

病床数 564床 (届出病床数 ICU8床、NICU6床、救命救急20床)

入院 474.8人/1日平均 (平成30年度実績)

外来 1,083.3人/1日平均 (平成30年度実績)

開設 昭和25年3月

職員数 1,207人 (令和2年4月1日集計)

標榜診療科

内科 小児科 皮膚科 放射線治療科 肝臓・胆のう・膵臓外科

心療内科 外科 泌尿器科 麻酔科 乳腺外科

精神科 呼吸器外科 産婦人科 血液内科 血管外科

神経内科 心臓血管外科 眼科 リュウマチ科 救急科

呼吸器科 整形外科 耳鼻咽喉科 糖尿病・内分泌内科 臨床検査科

消化器内科 脳神経外科 リハビリテーション科 腎臓内科 病理診断科

循環器内科 形成外科 放射線診断科 消化器外科 歯科口腔外科

○役割等

市立総合病院は、ICU8床、NICU6床、救命救急病床20床を備え、病床数は500床を超える急性期病院です。

また、国指定の地域がん診療連携拠点病院であり、平成29年4月からは志太榛原2次医療圏で唯一の救命救急センターとなっています。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(m ²)
病院本館	病院本館	平成7年4月1日	鉄骨鉄筋コンクリート造 8階地下1階	45,075
新外来棟	新外来棟	平成17年4月1日	鉄骨造3階	2,932
救命救急センター	救命救急センター	平成26年9月30日	鉄骨造3階	2,280
つぼみ保育園	つぼみ保育園	平成7年4月1日	木造	261
飛行場外離着陸駐車場	飛行場外離着陸駐車場	平成14年4月1日	鉄骨造1階	2,449
第一立体駐車場	第一立体駐車場	平成18年12月22日	鉄骨造2階	6,974
倉庫・燃料備蓄棟	倉庫・燃料備蓄棟	平成7年4月1日	鉄骨造2階	248

③長寿命化等対策の考え方

ア 計画保全

外壁、屋上防水、高圧受電盤、ボイラー等の、機能停止により建築物の寿命、機能維持性もしくは、利用者の安全性に大きく影響を及ぼす部材については、不具合が生じる前に予防保全の観点から計画保全を実施します。

イ 監視保全

電話設備、空調設備、揚水ポンプ等については、診断や点検の結果を注視し、機能停止の発生前に、劣化や不具合の兆候に応じて修繕等の対応をします。

ウ 計画期間（中長期長寿命化計画）

藤枝市アセットマネジメント基本方針（公共施設等総合管理計画）の30年間の計画期間に対して、藤枝市立総合病院施設マネジメント計画は令和2年度から令和26年度までの25年間とします。

エ 使用目標年数(建築物の耐用年数)

藤枝市立総合病院については、用途の特殊事情により50年とします。

3-3 インフラ施設

(1) 橋梁

①施設の概要、役割等

本市が管理する橋梁は、1,240橋あり、災害時の緊急輸送路に代表される重要路線に位置する橋梁や、あるいは、山間部における限られた利用者が通行する橋梁など、多岐にわたります。また、その多くが高度経済成長期に建設されたものです。

②主な対象施設

橋種	健全性	橋梁数
RC 橋	I : 健全	570
	II : 予防保全	361
	III : 早期措置	14
	IV : 緊急措置	0
	計	945
PC 橋	I : 健全	115
	II : 予防保全	116
	III : 早期措置	5
	IV : 緊急措置	0
	計	236
鋼橋	I : 健全	7
	II : 予防保全	46
	III : 早期措置	1
	IV : 緊急措置	0
	計	54
木橋	I : 健全	0
	II : 予防保全	3
	III : 早期措置	2
	IV : 緊急措置	0
	計	5
合計		1,240

※健全性は平成26年度～平成30年度点検による結果

③長寿命化等対策の考え方

今後急速に増大していく老朽化した橋梁の維持管理に対応するため、藤枝市橋梁長寿命化計画に基づいて修繕・耐震化を実施していきます。

この計画により、従来の事後保全型から予防保全型の維持管理へと積極的な転換を図り、施設の長寿命化ならびに維持管理コストの縮減・平準化を実現します。

ア 修繕対象

早期措置が必要であるⅢ判定のものと、Ⅱ判定で予防保全により性能やコスト縮減において有利な橋梁（鋼橋・コンクリート橋）を対象としています。

イ 耐震補強対象

緊急輸送路・孤立集落道・避難地連絡道などの緊急時における重要路線に架かるもので、修繕と併せて整備をしていくものを対象としています。

ウ 対策優先順位

健全性・既事業計画・路線の重要度・橋梁の諸元を基に優先順位を定めています。

(2) 舗装

①施設の概要、役割等

舗装は市民の社会生活を支える上で基本的な社会資本の一つであり、通行車両の安全を確保し、騒音や振動の抑制など、沿道環境の保全を担っています。

これまで、本市においては舗装の維持管理に関し、損傷が発生してから修繕する事後保全型の対応をその都度実施してきました。そのため、損傷が深刻化してからの修繕や、短期間に修繕が集中してしまう事態が発生するなど、急に多大な費用がかかるケースが多く、理想的な維持管理の実現までには多くの課題が残されていました。

②主な対象施設

交通量区分N4, N5以上の主要市道

番号	路線名	路線延長 (m)	交通量 区分
1	大西町善左衛門線	2,108.9	N5
2	本町大東町線	6,108.6	N5
3	高島八番線	1,242.6	N5
4	城南下当間線	4,051.6	N5
5	青島焼津線	2,330.0	N5
6	小川青島線	4,712.1	N5
7	岡部中川原吉ノ本線	431.2	N5
8	大洲中央線	2,436.6	N5
9	小川島田幹線	4,233.0	N5
10	藤枝堀之内線	3,357.5	N5
11	鬼島越後島線	1,188.7	N5
12	藤枝水守線	1,647.9	N5
13	2地区140号線	975.2	N5
14	藤枝駅広幡線	1,379.0	N5
15	7地区298号線	1,300.4	N5
16	八幡中央線	1,357.8	N5
17	藤枝駅吉永線	2,888.1	N5
18	藤枝大井川線	321.5	N4
19	大洲中央線	2,436.6	N4
20	内谷信濃田新町線	793.9	N4
21	五十海中央線	718.3	N4
22	田沼高柳一号線	1,340.2	N4
23	青島西線	2,463.3	N4
24	一里山岸線	204.1	N4
25	岡部潮線	1,129.3	N4
26	葉梨稲葉線	4,295.4	N4
27	藤岡中央線	999.1	N4
28	八幡潮線	1,336.9	N4
29	高洲与左衛門線	2,002.3	N4
30	平島東部幹線	1,340.2	N4
31	青南善左衛門線	1,651.0	N4
32	内瀬戸大西町線	2,293.5	N4
33	内谷小岩下藤太丸線	1,116.3	N4
34	北方白藤線	711.6	N4
35	青葉町高柳線	2,862.6	N4
36	藤枝葉梨線	2,522.5	N4
合計		72,287.8	

N5：大型車交通量 250以上1,000未満（台／日・方向）

N4：大型車交通量 100以上250未満（台／日・方向）

③長寿命化等対策の考え方

藤枝市舗装長寿命化計画により、ライフサイクルコストの縮減および予防保全型の維持管理を導入し、予算の平準化を図ることで、計画的かつ着実に対策を進め、安全・安心な道路環境を推進していきます。

具体的には、路面性状調査を実施し、ひび割れ率・わだち掘れ量・IRIにより健全性を確認します。健全性評価が低い箇所については、FWD 調査や開削により、既設舗装の構成を調査します。調査によって得られた既設舗装の構成を基に修繕設計をし、健全性と路線の重要度による優先度が高い箇所から修繕を実施していきます。

(3) 道路照明灯

①施設の概要、役割等

本市が管理する道路照明施設は1,192基あり、その建設時期は土地区画整理や宅地開発および幹線道路等の大規模な事業が施行された期間に集中しています。

今後、老朽化施設が増加し、一定期間に多額の更新・修繕費が発生することが想定されることから、計画的な維持管理が課題となっています。

②主な対象施設

落下・倒壊事象の恐れがある道路照明施設

支柱形式	支柱表面処理	照明灯数
ポール照明方式	塗装式	276
	亜鉛メッキ式	388
	亜鉛メッキ後塗装式	267
	その他	17
	計	948
添架式	塗装式	13
	亜鉛メッキ式	48
	亜鉛メッキ後塗装式	10
	その他	1
	計	72
合計		1,020

③長寿命化等対策の考え方

道路照明施設 全1,192基のうち落下や倒壊による事故で第三者被害の発生する恐れのある構造の1,020基を対象とし、老朽化や損傷の著しい道路照明灯を計画的に更新することで事故を未然に防ぎ、かつ、コストの平準化を図ります。

ア 支柱の更新

令和元年度に実施した簡易点検により、「要対策と判定された施設」および、設置年度が古く、支柱内部が腐食していることが想定される「塗装式支柱」の更新を行います。

イ 支柱の塗装塗替えによる長寿命化

比較的設置年度が新しい、亜鉛メッキ後塗装式支柱については塗装塗替えを行い、予防保全による長寿命化とコスト縮減を図ります。

(4) トンネル

①施設の概要、役割等

本市が管理するトンネルは、原地内の藤の里トンネルと岡部町岡部地内にある明治トンネルの2箇所です。藤の里トンネルは平成8年に建設された比較的新しいトンネルである一方、明治トンネルは明治36年に建設され、100年以上経過し、“高齢化した”トンネルです。

②主な対象施設

名称	建設年度	構造形式	健全性
藤の里トンネル	平成9年	NATM工法	Ⅱ：予防保全段階
明治トンネル	明治36年	レンガ積み工法	Ⅱ：予防保全段階

③長寿命化等対策の考え方

藤の里トンネルと明治トンネルの2箇所を、藤枝市トンネル長寿命化計画に基づき、適切な時期に定期点検や対策を実施していきます。

具体的には、道路トンネル定期点検要領（国土交通省）に基づき、5年に一度の定期点検により、健全性がⅢ判定（早期措置段階）以上となった際に修繕を実施し、Ⅰ～Ⅱ判定に保ちます。

(5) 準用河川

①施設の概要、役割等

準用河川は、市内に69河川あり、地域の生活河川として治水対策及び生活環境の保全上重要な役割を果たしています。本市における準用河川は、昭和40年代に準用河川の指定を受け、河川改修を進めてきましたが、経年劣化による河川施設自体の老朽化や河床洗掘等の河川特有の外的要因による施設の機能低下が顕著になっています。

近年では、頻発化・激甚化する台風や豪雨により、浸水被害が発生しており、このような災害を解消・軽減するためにも、準用河川に係る施設は、国や県が管理する1・2級河川施設同様に重要な施設となっています。

②主な対象施設

河川名	水系名	河川数	延長 (m)	流域面積 (k m ²)
瀬戸川、宇味沢川、紺屋川、田土谷川、宮原川、鹿鳴渡川、森川、仙沢川、奥沢川、相当地川、白藤川、中の合川、藪田川、大溝川、花倉川、法の川、半谷川、八幡川、市場川、梅田川、西の谷川、北の谷川、塩出谷川、谷稲葉川、南谷川、菩提葛葉沢川、野竹川、市井沢川、千葉沢川、細尾沢川、大樽沢川、六間川、六間支川、大谷川、藤岡川、トイ川、入野川、塩出支川、寺島川、高田大溝川、内瀬戸谷川、須谷川、戸沢川、初沢川、田島沢川、シボ沢川、谷倉沢川、玉取沢川、笹川、清水沢川、廻沢川、木和田川、板沢川、牛川、本郷川、三輪川、桐川、東の谷川、谷川、本沢川、野田沢川、西又川、青羽根川	瀬戸川水系	63	96,872	83.499
黒石川、成案寺川	栃山川水系	2	2,650	5.54
小石川	小石川水系	1	1,220	2.83
太田川	高草川水系	1	600	0.60
大久保川、諸窪川	大井川水系	2	3,760	4.83
	計	69	105,102	97.299

③長寿命化等対策の考え方

準用河川は、市内全域にあり、また膨大な施設延長があるため、効率的な維持管理を行う必要があります。そのため、管理水準を「予防保全型管理」（定期的な点検・診断により予防保全的な段階で修繕・更新を実施）と「事後保全型管理」（異常な発生に応じて対策を実施）に分類し、それぞれの管理方法に基づき適切に修繕・更新をします。

治水機能が大きい準用河川のうち、鋼矢板やコンクリート構造を有する護岸は「予防保全型管理」とし、定期的な点検・診断、それに基づく修繕、記録の充実によって、メンテナンスサイクルを確立して管理を行います。一方、治水機能が小さい河川や天然河岸の護岸を有する河川については、「事後保全型管理」とし、異常の発生に応じて対応します。

(6) 農林施設（インフラ施設）

①施設の概要、役割等

土地改良事業等で整備された農業用水利施設は、老朽化による損傷が生じ、用水不足等が起こっています。用水の安定供給を図り排水不良を改善し、湛水被害を軽減することにより、農業経営の安定に繋がり、担い手の農地利用集積の促進や新規就農者など新たな担い手の確保・育成につなげ、地域の営農体制の確立を図る役割があります。

治山については、森林の維持・造成を通じて、荒廃山地の復旧や山地災害の予防を行うことで、住民の生命・財産を守るとともに、水源のかん養、生活環境の保全・形成を図っています。

②主な対象施設

- 用水路、用排水路、用水堰、農道等
- 治山施設、林道、作業道等

③長寿命化等対策の考え方

市内全域に渡り施設を有すため、効率的な維持管理を行う必要があります。施設の重要度に応じて管理水準を「予防保全型管理」定期的な点検・診断により予防保全的な段階で修繕・更新を実施と「事後保全型管理」異常な発生に応じて対策を実施に分類し、それぞれの管理方法に基づき適切に修繕・更新を行います。

また、定期的な点検・診断に基づく修繕記録等により、メンテナンスサイクルを確立して管理を行います。

(7) 農林施設（公共建築物）

（その他公共建築物の分類で、インフラとは別に計画するもの。（集会施設・その他施設））

①施設の概要、役割等

集会場及び農業担い手センターは、市民生活に密着した行政サービスの充実、地域に根ざした生涯学習活動の場など、人と人とのつながりを大切にしながら、魅力ある地域づくりを市民と協働で進めるための重要な施設です。

市民の森については、訪れる市民にとって憩いの場であり、森林環境教育を体験できる貴重な体験施設です。また、それに付随する各トイレの充実は必要不可欠な要素です。

②主な対象施設

施設名称	施設分類名	建築／設置	構造	延床面積(㎡)
入野集会場	入野集会場	昭和 55 年 2 月 15 日	鉄骨造	112.14
桂島集会場	桂島集会場	昭和 55 年 3 月 25 日	鉄骨造	220.52
市民の森	芝生広場トイレ	平成 8 年 3 月 25 日	木造	15.40
	駐車場下トイレ	平成 11 年 9 月 26 日	木造	36.43
	野外体験施設	平成 14 年 3 月 20 日	鉄筋コンクリート造	151.20
	山頂トイレ	平成 2 年 3 月 31 日	木造	18.70
農業担い手センター	事務所	昭和 53 年 3 月 27 日	鉄骨造	228.78

③長寿命化等対策の考え方

各施設共に、劣化度評価点と工事履歴との兼ね合い及び施設重要性から、優先順位を選定し、対策の優先度を検討します。また、合わせて定期的な点検なども実施し、メンテナンスサイクルを確立して管理を行います。

(8) 公園施設

①施設の概要、役割等

公園施設は、人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、生物多様性の確保、豊かな地域づくりに資する交流の空間など、多様な機能を有する施設です。

本市が保有する公園施設は、設置から30年以上を経過した施設が4割を超え、耐用年数を超過した施設が大部分を占めるなど、施設の老朽化が急速に進行しています。

このような状況において、今後も、誰もがいつでも安全・安心に施設を利用できる環境を守るため、適正な維持管理や計画的かつ効率的な改修・更新を進めることにより、膨大な公園施設の機能保全を図っていく方針です。

②主な対象施設

街区公園	近隣公園	総合公園	都市緑地	その他公園	合計
103	8	1	9	48	169

施設名称	施設分類名	施設数
遊具	遊戯施設	506
トイレ	便益施設	113
四阿	休養施設	35
ベンチ	休養施設	998
藤棚	修景施設	97

③長寿命化等対策の考え方

公園施設は、予防保全管理の考え方を取り入れた計画的な修繕・改修・更新を推進するため、定期点検を行い、現状を把握・整理し、緊急度・優先度を検討した上で、維持管理の内容や時期、事業費の平準化等を考慮し、対策を検討します。

安全確保のために最も重要となる遊戯施設については、遊具本体の劣化状況や、施設とその周辺に存在する物的要因に起因するハザード、また塗装について調査し、その結果について総合的に判断します。

遊戯施設以外の公園施設については、遊具に比べて安全に対するリスクが少ないことから、日常点検、定期点検、健全度調査により、施設の状態を把握し、必要に応じて修繕等を実施することにより延命化を図り、適切な維持管理に努めます。

(9) 上水道施設

①施設の概要、役割等

上水道事業は市民の暮らしや企業活動に欠くことのできない事業であり、これまで市内各所に水源・配水場及び配水管等を整備し安定した水道サービスを絶えず提供してきました。

上水道施設は、今後も、安全で安心な水道水を供給するよう施設の適正管理を行っていかなくてはならない施設です。

②主な対象施設

市内管路

管路延長	876km
------	-------

主要施設

施設名	水源	送・配水ポンプ	主要構造物
泉町配水場	取水井戸 14 井	配水ポンプ 5 台	着水井 PC 造 300 m ³ 配水池 PC 造 3,580 m ³ ×2 池
青南町送水場	取水井戸 6 井	送水ポンプ 5 台	着水井 RC 造 85 m ³ ポンプ井 RC 造 500 m ³
内瀬戸第 1 配水場	-	-	配水池 PC 造 5,000 m ³ 配水池 PC 造 8,000 m ³
内瀬戸第 2 配水場	-	-	配水池 PC 造 2,500 m ³
内瀬戸第 3 配水場	-	-	配水池 PC 造 2,600 m ³
志太配水場	-	-	配水池 PC 造 2,500 m ³
時ヶ谷配水場	-	-	配水池 PC 造 7,000 m ³
茶町水源地	取水井戸 2 井	送水ポンプ 4 台	着水井 RC 造 100 m ³ ポンプ井 RC 造 200 m ³
鬼岩寺配水場	-	-	配水池 PC 造 2,000 m ³
西北ポンプ場	-	送水ポンプ 2 台	ポンプ井 RC 造 200 m ³
西北配水場	-	-	配水池 RC 造 240 m ³
下大沢ポンプ場	-	送水ポンプ 2 台	ポンプ井 RC 造 6.6 m ³
上大沢配水場	-	-	配水池 SUS 製 10 m ³
花倉ポンプ場	-	配水ポンプ 2 台	-
新村良送水場	取水井戸 1 井	送水ポンプ 4 台	ポンプ井 RC 造 126 m ³
子持坂配水場	-	-	配水池 PC 造 1,500 m ³
岡部送水場	取水井戸 1 井	-	-
岡部配水場	-	-	配水池 PC 造 1,000 m ³
岡部台ポンプ場	-	配水ポンプ 4 台	ポンプ井 RC 造 150 m ³
三輪配水場	-	-	配水池 PC 造 2,000 m ³
蔵田配水場	表流水	-	配水池 RC 造 100 m ³
廻沢配水場	表流水	-	配水池 RC 造 15 m ³
桂島配水場	取水井戸 1 井	-	配水池 RC 造 110 m ³
殿西ノ平配水場	取水井戸 1 井	-	配水池 RC 造 59 m ³
朝比奈中央配水場	取水井戸 1 井	-	配水池 RC 造 97 m ³
青羽根配水場	表流水	配水ポンプ 2 台	配水池 RC 造 32 m ³

③長寿命化等対策の考え方

今後、人口減少社会の到来、節水意識向上や節水機器の普及等による水需要の減少が見込まれ、また施設の老朽化等も進み施設更新が必要となり、将来の水道事業をとりまく環境は大変厳しいものが予想されます。

その為、施設の耐用年数について、管種や施設の状態から実際に使用できる年数を基準に長寿命化を図り計画的に更新を進めていきます。また、今後の水需要予測に基づいて、配水場や管路などの施設規模等についても適正に見直しを行っていきます。

更に、災害に強い強靱な水道システムの構築の為、施設・管路の耐震化を早急に進めていきます。

(10) 下水道中継センター

①施設の概要、役割等

藤枝中継センター及び岡部中継センターは、大洲にある藤枝環境管理センターの地元協定で搬入車両が制限されたことを受け設置された、し尿及び浄化槽汚泥の貯留施設です。

小型車両で運んだし尿等を中継センターに溜め、大型車両に積み替えることにより大洲地区との車両制限を守っています。

藤枝中継センターは昭和55年、岡部中継センターは昭和54年に設置し、何れも、し尿貯留槽、浄化槽汚泥貯留槽、予備槽を備えています。

設置後40年余経過していますが、今後も、地元協定により車両制限が継続するため、施設の適正管理を行い維持する必要があります。

②主な対象施設

施設名	主要構造物
藤枝中継センター	延床面積 RC造 598㎡
岡部中継センター	延床面積 RC造 45㎡

③長寿命化等対策の考え方

下水道中継センターは、施設の老朽化が著しくなり施設更新の必要性が高くなっています。

そのため、施設の耐用年数について、施設の状態から実際に使用できる年数を基準に長寿命化を図り、計画的に更新を進めていきます。

(11) 下水道地域污水施設

①施設の概要、役割等

下水道地域污水施設は、岡部地域で供用されている5箇所の地域污水処理施設で約500世帯1,200人分の汚水を処理するために必要な施設です。

今後も施設の更新、適正な維持管理が必要です。

②主な対象施設

施設名	管路延長	主要構造物
オレンジタウン三輪団地污水処理施設	1,217m	処理場延床面積 RC造 218 m ²
三輪清水団地污水処理施設	707m	処理場延床面積 RC造 72 m ²
三輪向原団地污水処理施設	627m	処理場延床面積 RC造 110 m ²
田園団地污水処理施設	448m	処理場延床面積 RC造 56 m ²
岡部台団地污水処理施設	1,050m	処理場延床面積 RC造 161 m ²

③長寿命化等対策の考え方

下水道地域污水施設は、維持管理と施設更新を考慮して5施設の統廃合を検討しています。現在計画を策定中であり、5施設を3施設または2施設にできないか調査しています。

その計画に基づいて、今後の更新や維持管理を実施していくことになります。

(12) 下水道浄化センター

①施設の概要、役割等

藤枝市浄化センターは、市内の生活排水を処理する市民の生活に不可欠な施設です。老朽化対策として長寿命化計画、ストックマネジメント計画に基づき老朽化施設の健全度回復を行い、安定した下水処理を行うことができるよう努めてきました。

今後も、安定した処理を継続するため、適正な維持管理及びストックマネジメントによる更新を続けていきます。

②主な対象施設

管路施設

管路延長	312km	(R2.3.31)
------	-------	-----------

処理場施設

施設名	主要構造物
管理棟	RC造 延床面積 2,325㎡
ガスボンベ庫	RC造 延床面積 14㎡
沈砂池機械棟	RC造 延床面積 4,690㎡
水処理棟	RC造 延床面積 5,594㎡
車庫	RC造 延床面積 115㎡
汚泥処理棟	RC造 延床面積 2,081㎡
汚泥濃縮棟	RC造 延床面積 547㎡
消化タンク	RC造 延床面積 274㎡
消化タンク(2次)	RC造 延床面積 274㎡
消化タンク(弁操作室)	RC造 延床面積 194㎡
汚泥濃縮棟(2期)	RC造 延床面積 876㎡
低段ポンプ棟	RC造 延床面積 225㎡
水処理棟(2期)	RC造 延床面積 4,549㎡
汚泥処理棟(2期)	RC造 延床面積 291㎡
志太第一汚水中継ポンプ場	RC造 延床面積 107㎡
志太第二汚水中継ポンプ場	RC造 延床面積 107㎡
志太第三汚水中継ポンプ場	RC造 延床面積 170㎡
五十海汚水中継ポンプ場	RC造 延床面積 214㎡
藤岡汚水中継ポンプ場	RC造 延床面積 127㎡

③長寿命化等対策の考え方

本市の下水道ストックは昭和50年代に整備され、今後急速に老朽化することが見込まれています。その一方で、人口減少による使用料収入の減少により、財政状況は逼迫しており、投資余力が減退の方向にあります。

以上のことから、下水道施設のライフサイクルコストの低減や、戦略的な維持修繕及び改築を行い、良質な下水道サービスを持続的に提供することが重要となっています。

このような背景のもと、本市における下水道ストックマネジメントは、長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順

位付けを行ったうえで、施設の点検・調査・修繕・改築を実施し、施設管理を最適化することを目的としています。

重要でかつ設備の状態に対策を立てることができるもの（状態監視保全）、重要でかつ一定周期ごとに対策を行うもの（時間計画保全）、異状の兆候後に対策を行うもの（事後保全）に全施設を分類し、目標耐用年数及び調査の頻度と内容を定めます。

調査の結果改築基準に達しているものについて、5年間の修繕改築計画として国へ申請し、改築を実施しています。

(13) 下水道農業集落排水施設

①施設の概要、役割等

下水道農業集落排水施設は、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持または農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水を処理する施設です。4施設で約600世帯分の汚水を処理しています。

②主な対象施設

施設名	管路延長	主要構造物
蔵田地区農業集落排水処理施設	1.3km	処理場延床面積 RC造 96㎡
市之瀬地区農業集落排水処理施設	3.4km	処理場延床面積 RC造 113㎡
葉梨西北地区農業集落排水処理施設	15.5km	処理場延床面積 RC造 190㎡
村良地区農業集落排水処理施設	4.3km	処理場延床面積 RC造 73㎡

③長寿命化等対策の考え方

策定した最適整備構想をもとに、適時適切な保全管理対策を実施することにより施設の長寿命化を図っていきます。

第4章 長寿命化等施策の工程、計画優先施設一覧等

4-1 工程分類

計画優先施設

◆公共建築物（一般会計）

① 小・中学校、公営住宅、スポーツ施設

施設所管課が策定した各個別施設計画に定める工程に基づき、長寿命化を推進します。

② 市庁舎、地区交流センターなどの施設（①以外の施設）

個別施設計画別表に計画した施設について、施設実態調査(劣化度調査)により被害損失、劣化度、経過年等を数値化し、優先的に着手する部位等を特定した上で、長寿命化を図ります。

その他公共建築物

◆公共建築物（一般会計）

① 小規模建築物、消防署（志太広域事務組合）などの施設

計画優先施設を除く公共建築物（一般会計）について、個別施設計画別表に計画した施設を基本に施設所管課等が劣化状態等を確認します。

修繕等の必要がある場合は、資産管理課に状態を報告し対応を協議します。

公営事業会計施設

◇公共建築物（公営企業会計、特別会計）

① 市立病院、駐車場施設

施設所管課が策定した各個別施設計画に定める工程に基づき、長寿命化を推進します。

インフラ施設

▽インフラ施設（一般会計、公営企業会計）

① 道路（橋梁、舗装、道路照明灯、トンネル）、河川、農林、公園、上水道、下水道
施設所管課が策定した各個別施設計画に定める工程に基づき、長寿命化を推進します。

4-2 施設実態調査（劣化度調査）について

改修等を予定する計画優先施設のうち、調査が必要な施設について建築物躯体、附帯設備等の劣化度等を調査し、劣化度の高い部位の改修等工事に係る費用を算定した上で優先着手などの判定を行ないます。

4-3 個別施設計画別表(改修等計画表)について

全ての個別施設計画の事業費等を集約し、個別施設計画の事業の進捗を適正に管理します。個別施設計画別表は、各個別施設計画所管課の方針や資産管理課が主導する施設実態調査（劣化度調査）などに基づき、毎年度、協議・見直しを行なうことで、的確で効果的な計画表としていきます。

4-4 公共建築物の使用目標年数等別表について

計画優先施設を中心とする主要な公共建築物について、長寿命化による効果を見込んだ使用目標年数を定めます。

内容は対象施設名、建築年、構造、築年数、法定耐用年数、使用目標年数とします。

4-5 その他留意事項について

個別施設計画は、施設の長寿命化を主目的とする実施計画であるため、建築物や内装の美化向上を目的とした案件や、リニューアル改装的な傾向の強い工事等は対象となりません。

ただし、一部施設において取り組んでいる設備高効率化等の補助対象事業となっている設備更新等の案件については、対象とする場合もあります。

4-6 計画優先施設 [198棟]

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
1	市役所庁舎	昭和48年8月1日	庁舎施設	5,641.64	資産管理課	庁舎東館
2	市役所庁舎	昭和63年1月14日	庁舎施設	3,780.77	資産管理課	庁舎西館
3	市役所庁舎	昭和63年1月14日	庁舎施設	336.32	資産管理課	庁舎玄関棟
4	市役所庁舎	昭和55年3月15日	庁舎施設	694.08	資産管理課	庁舎別棟
5	市役所庁舎	平成13年1月9日	庁舎施設	849.67	資産管理課	庁舎南館
6	岡部支所庁舎	昭和62年2月28日	庁舎施設	2,997.93	岡部支所	庁舎
7	岡部支所庁舎	昭和62年1月31日	庁舎施設	346.47	岡部支所	倉庫・物置
8	市民ホールおかべ	平成2年6月2日	文化施設	3,039.36	岡部支所	音楽堂・ホール
9	藤枝市文化センター	昭和52年1月14日	集会施設	2,691.26	協働政策課	音楽堂・ホール
10	勤労青少年ホーム	昭和56年3月31日	集会施設	1,189.97	生涯学習課	会館・本館
11	生涯学習センター	平成9年1月1日	集会施設	3,041.90	生涯学習課	会館・本館
12	瀬戸谷総合管理センター	平成2年9月28日	集会施設	1,617.63	中山間地域活性化推進課	会館・本館
13	大洲地区交流センター	昭和61年2月28日	集会施設	829.65	協働政策課	地区交流センター
14	稲葉地区交流センター	昭和60年2月25日	集会施設	806.31	協働政策課	地区交流センター
15	広幡地区交流センター	昭和59年2月28日	集会施設	806.25	協働政策課	地区交流センター
16	西益津地区交流センター	昭和62年2月28日	集会施設	928.41	協働政策課	地区交流センター
17	高洲地区交流センター	平成21年3月16日	集会施設	1,707.99	協働政策課	地区交流センター
18	青島北地区交流センター	平成17年2月1日	集会施設	1,497.03	協働政策課	地区交流センター
19	青島南地区交流センター	平成2年3月17日	集会施設	1,173.74	協働政策課	地区交流センター
20	藤枝地区交流センター	平成28年2月29日	集会施設	1,496.87	協働政策課	地区交流センター
21	葉梨地区交流センター	令和2年10月30日	集会施設	1,481.35	協働政策課	R2年度 竣工施設
22	岡出山図書館	昭和54年3月25日	文化施設	1,289.06	図書課	図書館
23	市民会館	昭和44年6月30日	文化施設	2,842.29	街道・文化課	会館・増築棟
24	市民会館	昭和62年3月1日	文化施設	318.03	街道・文化課	機械棟
25	郷土博物館・文学館	平成19年1月31日	文化施設	1,456.95	文化財課	文学館

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
26	郷土博物館・文学館	昭和 62 年 11 月 1 日	文化施設	2,319.78	文化財課	博物館
27	陶芸センター	平成 1 年 3 月 25 日	文化施設	190.96	中山間地域活性化推進課	作業所・工作室
28	志太郡衙跡復元建物	平成 5 年 3 月 17 日	文化施設	298.00	文化財課	陳列所・展示室
29	岡部宿大旅籠柏屋	平成 10 年 3 月 20 日	文化施設	330.91	街道・文化課	主屋(資料館)
30	岡部宿大旅籠柏屋	平成 11 年 3 月 25 日	文化施設	159.74	街道・文化課	土蔵 B 棟 (レストラン)
31	岡部宿大旅籠柏屋	平成 11 年 3 月 25 日	文化施設	168.00	街道・文化課	展示研修棟
32	岡部宿大旅籠柏屋	平成 27 年 2 月 27 日	文化施設	153.64	街道・文化課	店舗休憩棟
33	市立岡部みわ保育園	昭和 55 年 2 月 21 日	児童福祉関連施設	443.25	児童課	園舎
34	市立岡部あさひな保育園	平成 11 年 8 月 31 日	児童福祉関連施設	595.41	児童課	園舎
35	市立前島保育園	平成 24 年 3 月 18 日	児童福祉関連施設	482.05	児童課	園舎
36	市立前島保育園	平成 14 年 2 月 19 日	児童福祉関連施設	544.71	児童課	園舎
37	葉梨小学校区 いくしん第 1 児童クラブ	平成 13 年 2 月 28 日	児童福祉関連施設	118.26	児童課	保育室
38	葉梨小学校区 いくしん第 1 児童クラブ	平成 21 年 11 月 30 日	児童福祉関連施設	50.10	児童課	保育室
39	葉梨小学校区 いくしん第 2 児童クラブ	平成 30 年 2 月 28 日	児童福祉関連施設	134.15	児童課	保育室
40	稲葉小学校区 いなば児童クラブ	平成 15 年 3 月 14 日	児童福祉関連施設	73.28	児童課	保育室
41	藤枝小学校区 ふじっこ児童クラブ	平成 19 年 3 月 28 日	児童福祉関連施設	134.43	児童課	保育室
42	高洲小学校区 すこやか第 1 児童クラブ	平成 14 年 3 月 28 日	児童福祉関連施設	107.64	児童課	保育室
43	高洲小学校区 すこやか第 2 児童クラブ	平成 26 年 2 月 28 日	児童福祉関連施設	170.10	児童課	保育室
44	高洲小学校区 すこやか第 3 児童クラブ	令和 2 年 3 月 16 日	児童福祉関連施設	194.03	児童課	保育室
45	青島小学校区 まつばっこ第 1 児童クラブ	平成 19 年 3 月 28 日	児童福祉関連施設	175.93	児童課	保育室
46	青島小学校区 まつばっこ第 2 児童クラブ	平成 24 年 2 月 29 日	児童福祉関連施設	82.51	児童課	保育室
47	青島小学校区 まつばっこ第 3・第 4 児童 クラブ	平成 29 年 2 月 28 日	児童福祉関連施設	262.10	児童課	保育室
48	高洲南小学校区 みなみっこ第 1 児童クラブ	平成 16 年 3 月 25 日	児童福祉関連施設	146.21	児童課	保育室
49	高洲南小学校区 みなみっこ第 2・第 3 児童ク ラブ	令和 3 年 3 月 31 日(予 定)	児童福祉関連施設	247.94	児童課	R2 年度 竣工施設
50	青島東小学校区 ひがしっこ第 1 児童クラブ	平成 21 年 4 月 1 日	児童福祉関連施設	165.53	児童課	保育室

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
51	青島東小学校区 ひがしっこ第2児童クラブ	平成 29 年 2 月 28 日	児童福祉関連 施設	152.45	児童課	保育室
52	青島北小学校区 おおぞら児童クラブ	平成 30 年 3 月 12 日	児童福祉関連 施設	135.69	児童課	保育室
53	朝比奈第一小学校区 あさひな児童クラブ	平成 14 年 10 月 1 日	児童福祉関連 施設	41.00	児童課	保育室
54	れんげじスマイルホール	平成 6 年 1 月 1 日	児童福祉関連 施設	833.62	児童課	H27 年度 開設
55	老人福祉センター 藤美園	昭和 50 年 3 月 1 日	医療保険福祉 施設	792.54	地域包括ケア推 進課	園舎
56	養護老人ホーム 藤枝市立円月荘	昭和 61 年 7 月 15 日	医療保険福祉 施設	1,963.97	地域包括ケア推 進課	老人ホーム
57	保健センター	昭和 62 年 3 月 18 日	医療保険福祉 施設	2,098.00	健康推進課	保健センター
58	勤労者福祉センター (サンライフ藤枝)	昭和 61 年 9 月 1 日	医療保険福祉 施設	1,677.90	産業政策課	集会所・会議室
59	いきいきサロン藤の里	平成 12 年 9 月 13 日	医療保険福祉 施設	206.83	地域包括ケア推 進課	デイサービスセ ンター
60	福祉センター きすみれ	平成 12 年 12 月 25 日	医療保険福祉 施設	2,086.00	福祉政策課	本館
61	北部学校給食センター	昭和 60 年 1 月 31 日	学校教育施設	1,065.08	学校給食課	給食センター
62	西部学校給食センター	昭和 54 年 3 月 24 日	学校教育施設	944.73	学校給食課	給食センター
63	中部学校給食センター	平成 9 年 3 月 25 日	学校教育施設	2,502.79	学校給食課	給食センター
64	藤枝小学校	昭和 60 年 8 月 10 日	学校教育施設	5,382.00	教育政策課	管理棟, 教室棟
65	藤枝小学校	平成 17 年 2 月 28 日	学校教育施設	1,255.00	教育政策課	屋内運動場
66	藤枝中央小学校	昭和 56 年 11 月	学校教育施設	3,831.00	教育政策課	高学年棟, 管理棟
67	藤枝中央小学校	昭和 56 年 11 月	学校教育施設	2,146.00	教育政策課	昇降棟, 低学年棟
68	藤枝中央小学校	昭和 58 年 1 月 20 日	学校教育施設	1,083.00	教育政策課	屋内運動場
69	西益津小学校	昭和 44 年 2 月	学校教育施設	3,872.00	教育政策課	管理教室棟, 教 室棟
70	西益津小学校	昭和 53 年 3 月 25 日	学校教育施設	1,546.00	教育政策課	教室棟
71	西益津小学校	昭和 56 年 3 月 20 日	学校教育施設	1,148.00	教育政策課	教室棟
72	西益津小学校	昭和 57 年 3 月 6 日	学校教育施設	1,021.00	教育政策課	屋内運動場
73	青島小学校	昭和 45 年 3 月	学校教育施設	4,573.00	教育政策課	普通・特別教室棟
74	青島小学校	昭和 46 年 2 月 28 日	学校教育施設	1,300.00	教育政策課	管理・特別教室棟
75	青島小学校	昭和 55 年 3 月	学校教育施設	919.00	教育政策課	普通・特別教室棟
76	青島小学校	平成 16 年 2 月 13 日	学校教育施設	1,394.00	教育政策課	屋内運動場

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
77	青島東小学校	昭和 57 年 3 月	学校教育施設	702.00	教育政策課	校舎棟
78	青島東小学校	昭和 60 年 8 月	学校教育施設	4,809.00	教育政策課	校舎棟
79	青島東小学校	平成 13 年 2 月	学校教育施設	1,242.00	教育政策課	屋内運動場
80	葉梨小学校	昭和 50 年 3 月	学校教育施設	3,238.00	教育政策課	普通棟, 教室棟, 普通・特別教室 棟
81	葉梨小学校	昭和 52 年 2 月 28 日	学校教育施設	883.00	教育政策課	屋内運動場
82	葉梨小学校	昭和 58 年 3 月 25 日	学校教育施設	701.00	教育政策課	教室棟
83	葉梨小学校	平成 28 年 2 月 29 日	学校教育施設	697.00	教育政策課	教室棟
84	葉梨西北小学校	昭和 58 年 3 月 24 日	学校教育施設	1,728.00	教育政策課	校舎
85	葉梨西北小学校	昭和 60 年 1 月 8 日	学校教育施設	751.00	教育政策課	屋内運動場
86	葉梨西北小学校	平成 4 年 3 月 16 日	学校教育施設	243.00	教育政策課	校舎
87	高洲小学校	昭和 57 年 8 月	学校教育施設	5,848.00	教育政策課	校舎棟
88	高洲小学校	昭和 59 年 2 月	学校教育施設	1,130.00	教育政策課	屋内運動場
89	大洲小学校	昭和 51 年 3 月	学校教育施設	4,841.00	教育政策課	校舎棟, 管理特 別教室棟
90	大洲小学校	昭和 56 年 3 月 5 日	学校教育施設	947.00	教育政策課	屋内運動場
91	大洲小学校	昭和 58 年 1 月 20 日	学校教育施設	757.00	教育政策課	校舎棟
92	稲葉小学校	昭和 58 年 3 月 10 日	学校教育施設	2,579.00	教育政策課	校舎棟
93	稲葉小学校	昭和 60 年 3 月 16 日	学校教育施設	875.00	教育政策課	屋内運動場
94	瀬戸谷小学校	昭和 47 年 3 月	学校教育施設	2,732.00	教育政策課	教室棟
95	瀬戸谷小学校	昭和 48 年 5 月 1 日	学校教育施設	690.00	教育政策課	屋内運動場
96	広幡小学校	昭和 45 年 3 月	学校教育施設	2,716.00	教育政策課	教室棟
97	広幡小学校	昭和 54 年 8 月 20 日	学校教育施設	1,690.00	教育政策課	教室棟
98	広幡小学校	昭和 57 年 3 月 6 日	学校教育施設	1,045.00	教育政策課	屋内運動場
99	藤岡小学校	昭和 48 年 3 月	学校教育施設	4,838.00	教育政策課	教室棟
100	藤岡小学校	昭和 51 年 1 月	学校教育施設	951.00	教育政策課	屋内運動場
101	高洲南小学校	昭和 56 年 3 月 17 日	学校教育施設	5,137.00	教育政策課	教室棟

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
102	高洲南小学校	昭和 57 年 3 月	学校教育施設	999.00	教育政策課	屋内運動場
103	青島北小学校	昭和 59 年 3 月 19 日	学校教育施設	4,000.00	教育政策課	校舎棟
104	青島北小学校	昭和 59 年 3 月	学校教育施設	1,045.00	教育政策課	屋内運動場
105	青島北小学校	平成 3 年 3 月 15 日	学校教育施設	1,689.00	教育政策課	校舎棟
106	岡部小学校	昭和 53 年 12 月 25 日	学校教育施設	901.00	教育政策課	特別教室棟
107	岡部小学校	昭和 57 年 2 月	学校教育施設	1,396.00	教育政策課	管理教室棟
108	岡部小学校	昭和 59 年 2 月	学校教育施設	414.00	教育政策課	1 年棟
109	岡部小学校	昭和 59 年 2 月	学校教育施設	1,439.00	教育政策課	2・3 年棟 , 図 書室棟
110	岡部小学校	昭和 59 年 2 月	学校教育施設	1,325.00	教育政策課	4・5 年棟
111	岡部小学校	平成 11 年 8 月 31 日	学校教育施設	1,247.00	教育政策課	屋内運動場
112	朝比奈第一小学校	昭和 35 年 2 月 1 日	学校教育施設	818.00	教育政策課	管理教室棟
113	朝比奈第一小学校	昭和 58 年 1 月 31 日	学校教育施設	241.00	教育政策課	管理教室棟
114	朝比奈第一小学校	昭和 52 年 12 月 31 日	学校教育施設	972.00	教育政策課	普通教室棟
115	朝比奈第一小学校	昭和 60 年 2 月 28 日	学校教育施設	893.00	教育政策課	屋内運動場, クラブハウス
116	藤枝中学校	昭和 54 年 3 月	学校教育施設	4,084.00	教育政策課	校舎棟, 昇降室
117	藤枝中学校	昭和 57 年 3 月	学校教育施設	1,372.00	教育政策課	屋内運動場
118	藤枝中学校	昭和 59 年 3 月 26 日	学校教育施設	2,363.00	教育政策課	校舎棟
119	藤枝中学校	昭和 63 年 3 月 11 日	学校教育施設	436.00	教育政策課	柔剣道場
120	藤枝中学校	平成 5 年 3 月	学校教育施設	356.00	教育政策課	技術科棟
121	西益津中学校	昭和 52 年 3 月	学校教育施設	3,335.00	教育政策課	校舎棟
122	西益津中学校	昭和 53 年 3 月 25 日	学校教育施設	2,267.00	教育政策課	昇降棟, 校舎棟
123	西益津中学校	昭和 53 年 3 月 25 日	学校教育施設	304.00	教育政策課	技術科棟
124	西益津中学校	昭和 55 年 2 月 20 日	学校教育施設	1,236.00	教育政策課	屋内運動場
125	西益津中学校	平成 3 年 3 月 29 日	学校教育施設	409.00	教育政策課	柔剣道場
126	青島中学校	昭和 47 年 3 月	学校教育施設	2,712.00	教育政策課	特別教室棟
127	青島中学校	昭和 49 年 1 月 25 日	学校教育施設	2,961.00	教育政策課	昇降室, 管理・ 教室棟

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
128	青島中学校	昭和 49 年 1 月	学校教育施設	304.00	教育政策課	技術科棟
129	青島中学校	昭和 59 年 3 月	学校教育施設	1,661.00	教育政策課	管理・教室棟
130	青島中学校	昭和 62 年 3 月 20 日	学校教育施設	1,479.00	教育政策課	屋内運動場
131	青島中学校	平成 1 年 3 月	学校教育施設	447.00	教育政策課	柔剣道場
132	葉梨中学校	昭和 55 年 3 月	学校教育施設	3,484.00	教育政策課	校舎棟
133	葉梨中学校	昭和 55 年 3 月	学校教育施設	308.00	教育政策課	附属棟
134	葉梨中学校	昭和 57 年 3 月 10 日	学校教育施設	1,200.00	教育政策課	屋内運動場
135	葉梨中学校	平成 9 年 1 月 1 日	学校教育施設	1,033.00	教育政策課	技術科・柔剣道場
136	高洲中学校	昭和 50 年 3 月	学校教育施設	4,229.00	教育政策課	校舎
137	高洲中学校	昭和 53 年 1 月 13 日	学校教育施設	1,180.00	教育政策課	屋内運動場
138	高洲中学校	昭和 58 年 2 月 21 日	学校教育施設	1,469.00	教育政策課	校舎
139	高洲中学校	平成 2 年 3 月 12 日	学校教育施設	958.00	教育政策課	技術科教室・柔剣道場
140	大洲中学校	昭和 48 年 2 月	学校教育施設	980.00	教育政策課	屋内運動場
141	大洲中学校	昭和 60 年 3 月	学校教育施設	989.00	教育政策課	校舎
142	大洲中学校	平成 4 年 1 月 1 日	学校教育施設	962.00	教育政策課	校舎・剣道場
143	大洲中学校	平成 12 年 3 月	学校教育施設	3,218.00	教育政策課	校舎
144	瀬戸谷中学校	昭和 59 年 3 月 9 日	学校教育施設	1,944.00	教育政策課	校舎棟
145	瀬戸谷中学校	昭和 61 年 3 月 18 日	学校教育施設	848.00	教育政策課	屋内運動場
146	瀬戸谷中学校	平成 8 年 2 月 1 日	学校教育施設	965.00	教育政策課	柔剣道場・技術科棟
147	広幡中学校	昭和 53 年 3 月	学校教育施設	3,700.00	教育政策課	校舎棟
148	広幡中学校	昭和 53 年 8 月	学校教育施設	288.00	教育政策課	特別校舎棟
149	広幡中学校	昭和 55 年 2 月 20 日	学校教育施設	1,187.00	教育政策課	屋内運動場
150	広幡中学校	平成 7 年 3 月 1 日	学校教育施設	1,013.00	教育政策課	技術棟・柔剣道場
151	青島北中学校	昭和 60 年 3 月 26 日	学校教育施設	3,782.00	教育政策課	校舎棟
152	青島北中学校	昭和 60 年 3 月 26 日	学校教育施設	258.00	教育政策課	技術科棟
153	青島北中学校	昭和 60 年 3 月 26 日	学校教育施設	1,215.00	教育政策課	屋内運動場

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
154	青島北中学校	平成 4 年 1 月 21 日	学校教育施設	875.00	教育政策課	校舎棟
155	青島北中学校	平成 5 年 2 月	学校教育施設	455.00	教育政策課	柔剣道場
156	岡部中学校	昭和 55 年 8 月 31 日	学校教育施設	2,309.00	教育政策課	普通教室棟
157	岡部中学校	昭和 55 年 8 月 31 日	学校教育施設	2,254.00	教育政策課	特別教室棟
158	岡部中学校	昭和 55 年 8 月 31 日	学校教育施設	261.00	教育政策課	技術科棟
159	岡部中学校	昭和 57 年 2 月 28 日	学校教育施設	1,232.00	教育政策課	屋内運動場
160	岡部中学校	昭和 57 年 2 月 28 日	学校教育施設	351.00	教育政策課	柔剣道場
161	藤枝市武道館	昭和 60 年 3 月 25 日	体育施設	2,180.15	スポーツ振興課	武道館
162	藤枝市民グラウンド	昭和 45 年 7 月 29 日	体育施設	175.00	スポーツ振興課	事務所
163	藤枝市民グラウンド	昭和 45 年 7 月 29 日	体育施設	263.97	スポーツ振興課	スタンド
164	藤枝勤労者体育館	昭和 55 年 5 月 16 日	体育施設	1,756.45	スポーツ振興課	体育館
165	藤枝勤労者体育館	昭和 55 年 4 月 1 日	体育施設	725.53	スポーツ振興課	会議室
166	藤枝市弓道場	昭和 62 年 3 月 31 日	体育施設	169.64	スポーツ振興課	弓道場
167	藤枝市民西益津 温水プール	昭和 54 年 3 月 25 日	体育施設	452.50	スポーツ振興課	管理棟
168	藤枝市民西益津 温水プール	昭和 54 年 3 月 25 日	体育施設	961.07	スポーツ振興課	プール棟
169	藤枝市民体育館	昭和 48 年 11 月 20 日	体育施設	3,737.60	スポーツ振興課	体育館
170	藤枝市民体育館	平成 3 年 3 月 20 日	体育施設	300.00	スポーツ振興課	別棟
171	市民岡部体育館	平成 22 年 4 月 1 日	体育施設	904.10	スポーツ振興課	体育館
172	瀬戸谷屋内競技場 (スポーツパル高根の郷)	平成 13 年 11 月 1 日	体育施設	4,645.00	中山間地域活性化推進課	競技場
173	藤枝市民大洲 温水プール	平成 8 年 12 月 10 日	体育施設	3,045.44	スポーツ振興課	プール棟
174	藤枝市民テニス場	昭和 61 年 3 月 25 日	体育施設	301.87	スポーツ振興課	クラブハウス
175	藤枝総合運動公園	平成 13 年 11 月 30 日	体育施設	721.00	スポーツ振興課	競技場
176	藤枝総合運動公園	平成 13 年 11 月 30 日	体育施設	7,164.00	スポーツ振興課	サッカー場
177	藤枝総合運動公園	平成 14 年 4 月 1 日	体育施設	496.86	スポーツ振興課	事務所
178	瀬戸谷温泉施設	平成 15 年 6 月 9 日	観光施設	817.82	中山間地域活性化推進課	浴場
179	玉露の里	平成 10 年 1 月 30 日	観光施設	311.38	商業観光課	茶の華亭

No.	施設名	建築／設置	施設分類	床面積 (㎡)	所管課	備 考
180	玉露の里	平成 3 年 3 月 20 日	観光施設	150.21	商業観光課	瓢月亭
181	岡出山センター	平成 2 年 2 月 20 日	環境衛生施設	854.52	生活環境課	事務所
182	岡出山センター	平成 2 年 2 月 20 日	環境衛生施設	325.03	生活環境課	車庫
183	藤枝市駅南自転車駐車場	平成 5 年 3 月 25 日	駐車場施設	1,710.42	公共交通政策室	駐車場(2F)
184	藤枝市駅南自転車駐車場	平成 6 年 9 月 30 日	駐車場施設	391.78	公共交通政策室	駐車場(1F)
185	市営住宅三沢団地	平成 2 年 4 月 1 日	市営住宅施設	1,368.23	建築住宅課	
186	市営住宅平島団地 A 棟	平成 7 年 1 月 30 日	市営住宅施設	1,223.36	建築住宅課	
187	市営住宅平島団地 B 棟	平成 7 年 1 月 30 日	市営住宅施設	1,316.92	建築住宅課	
188	市営住宅平島団地 C 棟	平成 8 年 3 月 13 日	市営住宅施設	1,319.20	建築住宅課	
189	市営住宅平島団地 D 棟	平成 8 年 3 月 13 日	市営住宅施設	1,334.64	建築住宅課	
190	改良住宅藤枝 1 丁目団地	昭和 46 年 7 月 31 日	市営住宅施設	1,025.04	建築住宅課	
191	市営住宅前島東団地	平成 4 年 8 月 31 日	市営住宅施設	1,455.80	建築住宅課	
192	市営住宅青葉町団地	平成 16 年 8 月 19 日	市営住宅施設	949.28	建築住宅課	
193	現場事務所	昭和 44 年 8 月 31 日	その他施設	240.00	道路課	車庫
194	南北自由通路	平成 17 年 8 月 1 日	その他施設	1,654.06	建設管理課	駅舎
195	大久保キャンプ場	平成 4 年 3 月 25 日	その他施設	228.11	中山間地域活性化推進課	案内所
196	葉梨西北活性化施設 (白ふじの里)	平成 21 年 2 月 23 日	その他施設	491.10	中山間地域活性化推進課	集会所・会議室
197	朝比奈農村環境改善 センター	平成 7 年 9 月 26 日	その他施設	949.63	中山間地域活性化推進課	集会所・会議室
198	朝比奈活性化施設 (たまゆら)	平成 16 年 4 月 11 日	その他施設	381.72	中山間地域活性化推進課	集会所・会議室

藤枝市公共施設個別施設計画基本指針

令和3年2月

藤枝市 財政経営部 資産管理課
〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山 1-11-1
TEL 054-643-3263